ファッション総合学科１年

2024年度・講義概要／Syllabus

ファッションデザイン系科目

講義概要／Syllabus

科　目　名	ファッションデザイン画Ｉ（２０回）		
担　当　教　員	瀧上　香織		
単　位　数	２単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	１年目：通年		
対　象　学　科	ファッション総合学科１年		
テ　キ　ス　ト	ファッションデザイン画／ビギナーズ超速マスター		

授　業　概　要	ファッションデザイン画を描く為の等身プロポーション、画材の使い方を学ぶ。又、ハンガーイラストや自分のイメージしたものを描ける技術を身につける。
成績算定方法	授業態度・出席状況（80%以上）・課題提出による総合算定。

授　業　の　流　れ	
1	オリエンテーション／８等身の描き方①（正面直立・開脚　各１体）
2	８等身の描き方②（片足重心、左・右１体）
3	８等身の描き方④（斜め向きの直立・軸足手前・各１体）
4	顔（正面、斜め、横）、髪
5	手、足（靴）
6	着装画① 着色練習（①色鉛筆、②コピック）
7	着装画② ワンピース（準備した物を写す→ペン入れ→コッピクで着色）
8	着装画③　　↓　　（下書き→ペン入れ→色鉛筆で着色）
9	メンズ　正面　（直立、片足重心、　各１体）
10	ハンガーイラスト①（ニット、カットソー、パンツ、スカート　各１着）ペン入れまで
11	ハンガーイラスト②（ワンピース、ブラウスシャツ、ジャケットブルゾン、テーラードジャケット各１着）　ペン入れ、着色まで
12	ディティール①　衿、袖　デザインバリエーション　６着　ペン入れ、着色まで
13	ディティール②　ワンピース　デザインバリエーション　４着　ペン入れ、着色まで
14	模写①スーツ　１体　鉛筆で陰影
15	模写②コート　１体　鉛筆で陰影
16	企画商品製作デザイン画①　マスターデザイン画　下書き
17	企画商品製作デザイン画②　↓
18	企画商品製作デザイン画③　↓
19	企画商品製作デザイン画④　着色（素材表現）
20	企画商品製作デザイン画⑤　着色、仕上げ

科　目　名	色彩論Ⅰ（７回）		
担　当　教　員	長沼　妃都美		
単　位　数	２単位	授　業　形　態	講義
開　設　時　期	１年目：前期		
対　象　学　科	ファッション総合学科１年		
テ　キ　ス　ト	公益社団法人色彩検定協会　ＡＦＴ色彩検定　公式テキスト３級		

授　業　概　要	色彩の基本的な理論や体系的な知識の習得。色のもつ機能的・科学的・文化的面を学習し、ファッションコーディネートに必要な色彩の基礎を配色等を中心に学ぶ。
成績算定方法	出席状況（80%以上）及び授業態度並びに提出物。終了時(後)に単位認定の試験を実施予定

授　業　の　流　れ		
1	ガイダンス　（授業内容等の説明） 色のはたらき 光と色 （実）イメージカラーシート作成	・色はなぜ見えるのか？ ・眼の仕組み ・照明と色の見え方　　・混色
2	色の表示(表色系) （実）PCCS色相環作成	・色の分類と三属性 ・ＰＣＣＳ
3	色彩心理 （実）配色レッスン　　色の対比	・色の心理効果 ・色の視覚効果
4	色彩調和 （実）配色レッスン　　配色	・配色の基本的な考え方 ・色相、トーンの配色　　他
5	配色イメージ ファッション （実）配色レッスン　　カラーパレット	三属性と配色イメージ ・ファッションと色彩
6	インテリア （実）配色レッスン　　カラーパレット	・インテリアと色彩 ・インテリアのカラーコーディネション　他
7	（実）配色レッスン　　季節を表現 振り返り　　筆記試験	

科　目　名	色彩論Ｉ／色彩演習（３回）		
担当教員	佐々木　秀明		
単位数	１単位	授業形態	演習
開設時期	１年目：前期		
対象学科	ファッション総合学科１年		
テキスト	色彩検定教科書。課題に応じてプリントを配布する。		

授業概要	トーナルカラー（色紙）を用いた色彩の基礎トレーニング
成績算定方法	提出課題（Ｂ４画紙）により算定。色彩論との総合評価。

授業の流れ	
１，	課題①　ビビッド～ブライトトーンによる構成
	課題テーマ「ハッピー！ハッピー！」～ハッピーで元気なイメージを表現
２，	課題②　補色対比を使った強烈な色彩構成
	課題テーマ「クラクラしちゃう」～目がチカチカ、クラクラするような構成で表現
３，	課題③　イメージカラーに合わせたトーンによる構成
	課題テーマ「クラクラしちゃう」～目がチカチカ、クラクラするような構成で表現
	参考資料：　絵本『霧の中のサーカス』『ABCブック』　B.ムナーリ
	マチスのきり絵
	デビッド・A・カーター
	※課題の他に写真集、アート本、スライドなどで幅広く色彩をめぐる話題を紹介する。
	学習の参考に色彩関係の書籍リストを配布する。

服飾技術系科目

講義概要／Syllabus

科　目　名	フラットパターンメーキングⅠ（３０回）		
担　当　教　員	皆川　美佳　　北野　友基		
単　位　数	２単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	１年目：前期		
対　象　学　科	ファッション総合学科１年		
テ　キ　ス　ト	パターンメーキング技術検定３級ガイドブック・誌上パターン塾VOL1･2･3		

授　業　概　要	既製服の概念、フラットパターンメーキングの初歩的理論を学ぶ。
成績算定方法	授業態度・出席状況（80%以上）・課題提出により算定する。

授　業　の　流　れ	
Ⅰ	既製服の概念 ・既製服の基礎知識 ・既製服と注文服 ・パターンメーキング用語 ・既製服のパターンについて ・既製服の寸法
Ⅱ	ファーストパターンメーキング ・ファーストパターンメーキングとは ・フラットパターンメーキングの基礎知識 ・フラットパターンメーキング実技１・スカート原型（縮尺） 基本スカート型各種 スカート応用 パターンメーキング実技２・衿（実寸、縮尺） ・フラットカラー ・シャツカラー ・セーラーカラー

科　目　名	フラットパターンメーキングⅠ－Ｂ（１０回）		
担　当　教　員	皆川　美佳　　菅又　華		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	１年目：前期		
対　象　学　科	ファッション総合学科１年		
テ　キ　ス　ト	パターンメーキング技術検定３級ガイドブック・誌上パターン塾		

授　業　概　要	フラットパターンの理論を学ぶ。
成績算定方法	授業態度・出席状況（80%以上）・課題提出により算定する。

授　業　の　流　れ	
Ⅰ	パターンメーキング実技（衿） ・フラットカラー ・シャツカラー ・セーラーカラー
Ⅱ	パターンメーキング実技（袖） ・ワンピーススリーブ ・パフスリーブ ・シャツスリーブ ・フレアースリーブ
Ⅲ	パターンメーキング実技（パンツ） ・ストレートパンツ ・ワイドパンツ ・ベルボトム

科　目　名	パターンメーキングＩ－Ａ（１０回）		
担　当　教　員	皆川　美佳　　菅又　華		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	１年目：前期		
対　象　学　科	ファッション総合学科１年		
テ　キ　ス　ト	パターンメーキング技術検定３級ガイドブック・誌上パターン塾VOL2		

授　業　概　要	パターンメーキングの応用技術と知識を学ぶ。
成績算定方法	授業態度・出席状況（80%以上）・課題提出により算定する。

授　業　の　流　れ	
Ⅰ	採寸 ・採寸の仕方、各名称について
Ⅰ	実物スカート（体型別）のパターンメーキング 規定：ファスナー明き・ジャストウエスト・裏地付き・綿素材・シームポケット ※デザインは要相談にて決定 ・トワル作成 ・仮縫い ・パターン修正 ・デザイン・素材検討 ・ファーストパターン ・トワル作成 ・仮縫い ・パターン修正

科　目　名	パターンメーキングＩ－Ｂ（１５回）		
担　当　教　員	皆川　美佳　　菅又　華		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	１年目：後期		
対　象　学　科	ファッション総合学科１年		
テ　キ　ス　ト	パターンメーキング技術検定３級ガイドブック・誌上パターン塾		

授　業　概　要	パターンメーキングの応用技術と知識を学ぶ。
成績算定方法	授業態度・出席状況（80%以上）・課題提出により算定する。

授　業　の　流　れ	
Ⅰ	自由制作（体型別）のパターンメーキング 要相談にてデザイン決定 ・採寸 ・デザイン・素材検討 ・ファーストパターン ・トワル作成 ・仮縫い ・パターン修正

科　目　名	パターンメーキングＩ－Ａ（１０回）		
担　当　教　員	皆川　美佳　　菅又　華		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	１年目：前期		
対　象　学　科	ファッション総合学科１年		
テ　キ　ス　ト	パターンメーキング技術検定３級ガイドブック・誌上パターン塾		

授　業　概　要	パターンメーキングの応用技術と知識を学ぶ。
成績算定方法	授業態度・出席状況（80%以上）・課題提出により算定する。

授　業　の　流　れ	
Ⅰ	採寸 ・採寸の仕方、各名称について
Ⅰ	実物スカート（体型別）のパターンメーキング 規定：ファスナー明き・ジャストウエスト・裏地付き・綿素材・シームポケット ※デザインは要相談にて決定 ・トワル作成 ・仮縫い ・パターン修正 ・デザイン・素材検討 ・ファーストパターン ・トワル作成 ・仮縫い ・パターン修正

科　目　名	工業用パターンメーキングⅠ（１０回）		
担　当　教　員	皆川　美佳　　菅又　華		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	１年目：前期		
対　象　学　科	ファッション総合学科		
テ　キ　ス　ト	パターンメーキング技術検定３級ガイドブック・誌上パターン塾		

授　業　概　要	工業用パターンの基礎技術・知識・理論を学び、実物背索課題を通してより実践的な工業用パターンの技術・知識を習得する。
成績算定方法	授業態度・出席状況（80%以上）・課題提出により算定する。

授　業　の　流　れ	
Ⅰ	工業用パターンメーキングの基礎知識 ・ファーストパターンと工業用パターン ・工業用パターンの条件 ・工業用パターンメーキングの手順 ・工業用パターン記号 ・縫い代の付け方
Ⅱ	工業用パターンメーキング実技（服飾造形各科目のためのパターン作成） ・実物（体型別）スカート ・必要書類の記入 縫製仕様書・発注書・パーツリスト・マーキング表

科　目　名	服飾造形Ｉ－Ａ（２０回）		
担　当　教　員	皆川　美佳　　菅又　華		
単　位　数	２単位	授　業　形　態	実習
開　設　時　期	１年目：前期		
対　象　学　科	ファッション総合学科１年		
テ　キ　ス　ト	きれいに縫うための基礎の基礎／ポケットの基礎の基礎／講師独自のプリント		

授　業　概　要	個人の体型に合わせてスカートを製作し、体型研究、縫製に関する知識、技術を習得する。
成績算定方法	授業態度・出席状況（80%以上）・課題提出により算定する。

授　業　の　流　れ	
Ⅰ	デザイン相談 規定：ファスナー明き・ジャストウエスト・裏地付き・綿素材・シームポケット ※デザインは要相談にて決定
Ⅱ	実物スカート（体型別）制作 ・マーキング、地のし ・オーバーカッティング、芯貼り ・完全裁断、ノッチ入れ、テープ貼り ・縫製工程説明、縫製
Ⅲ	発表 ・：COLLECTIONにて発表　８月２６日（土） ・各自着用にてファッションショー形式にて発表　９月上旬予定

科　目　名	服飾造形Ｉ－Ｂ（１５回）		
担　当　教　員	皆川　美佳　　菅又　華		
単　位　数	２単位	授　業　形　態	実習
開　設　時　期	１年目：後期		
対　象　学　科	ファッション総合学科１年		
テ　キ　ス　ト	きれいに縫うための基礎の基礎／ポケットの基礎の基礎／講師独自のプリント		

授　業　概　要	個人の体型に合わせて自由制作作品を製作し、体型研究、縫製に関する知識、技術を習得する。
成績算定方法	授業態度・出席状況（80%以上）・課題提出により算定する。

授　業　の　流　れ	
Ⅰ	自由作品制作（体型別） ・マーキング、地のし ・オーバーカッティング、芯貼り ・完全裁断、ノッチ入れ、テープ貼り ・縫製工程説明、縫製
Ⅱ	発表 ・各自着用にてファッションショー形式にて発表

科　目　名	企画商品制作Ⅰ（５０回）		
担　当　教　員	皆川　美佳　　菅又　華		
単　位　数	２単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	１年目：後期		
対　象　学　科	ファッション総合学科１年		
テ　キ　ス　ト	講師独自のプリント		

授　業　概　要	アパレル商品の企画制作を行う。マーチャンダイジングに関する基礎知識を学ぶと共に、マーケティングリサーチで分析した情報を基盤にデザイン展開されたアイテムの制作を行いDcreation2023の展示会・ﾌｧｯｼｮﾝショーにて発表、進級試験審査を行う。
成績算定方法	授業態度・出席状況（80%以上）・課題提出により算定する。

授　業　の　流　れ	
Ⅰ	リサーチ・マーチャンダイジングについて
Ⅱ	マーケティングリサーチ（既存ブランド）　実習
Ⅲ	リサーチ結果まとめ・既存ブランドについてのコンセプトマップ制作
Ⅳ	企画内容・デザイン検討
Ⅴ	デザイン決定・サンプル検討
Ⅵ	工業用パターン作成（ＰＭＩ－Ｃ科目にてパターンメーキング、トワル制作、仮縫いを行う）
Ⅶ	裁断～縫製～仕上げ
Ⅷ	発表（モデル着用＋展示予定）
	※：Dcreation2023の展示会・審査会　　２０２３年２月１６日（金）、１７日（土）審査会
	※：Dcreation2023のファッションショーに出品　２０２３年２月１６日（土）、１７日（日）

科　目　名	職種探求実習Ｉ－Ａ／パソコン			
担　当　教　員	ennsyuu			
単　位　数	１単位（１０回）	授業形態	実　習	
開　設　時　期	１年次：後期			
対　象　学　科	ファッション総合科１年（２年次進学２コース）			
テ　キ　ス　ト	講師独自のプリント			

授　業　概　要	企画書作成に必要なグラフィック系ソフトの基本操作の習得。
成績算定方法	出席率８０％以上、授業態度、提出課題により判定

授　業　の　流　れ	
	グラフィック系ソフトの操作について
１	Ilustratorの基本操作
２	オブジェクトとパス
３	描画練習
４	Photoshopの基本操作
５	選択範囲と切り抜き操作
６	描画練習
７	IlustratorとPhotoshopの連動　（操作テスト）
８	パワーポイント操作
	画像・動画・音楽を使った資料制作
１０	課題プレゼンテーション

科　目　名	ファッションマーケティングⅠ（５回）		
担当教員	三橋　朝琴		
単位数	１単位	授業形態	演習
開設時期	１年次：後期		
対象学科	ファッション総合科１年		
テキスト	講師独自のプリント		

授業概要	ファッションビジネスにおけるマーケティングの基礎的知識を習得し、オリジナルブランド立案に於ける企画書作成に繋げる。
成績算定方法	出席率８０％以上、授業態度、提出課題により評価

授業の流れ
①　ファッションマーケティングの基本　　マーケティングのプロセス
②　ファッションマーケティングの基本　　消費者動向～ファッション生活2022年ヒット商品分析
③　消費者分析　　世代別特性と消費の特徴　クラスター分析
④　消費者分析　　世代別特性と消費の特徴　自分世代のテイスト分類フォーマットを作成（ＰＣ）
⑤　ファッション業界分析ファッション業界で起きている様々な情報を分析

科　目　名	職種探求実習Ｉ（５回）		
担　当　教　員	オムニバス		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	１年目：後期		
対　象　学　科	ファッション総合科１年（２年次進学２コース）		
テ　キ　ス　ト	講師独自のプリント		

授　業　概　要	２年生進学次に向けて選択したコースに沿った科目授業展開
成績算定方法	授業態度・出席状況（80%以上）・課題提出・発表により算定する。

授　業　の　流　れ
・ファッションデザインベーシック・・・加藤万紀　１５コマ（デザ） ・パターンメーキング・・・・飯田睦子　１５コマ（テク） ・スタイリングフォト・・・三浦光司　１５コマ(ビジ)

科　目　名	職種探求実習Ｉ／ファッションデザインベーシック（５回）		
担　当　教　員	加藤　万紀		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	１年目：後期		
対　象　学　科	ファッション総合学科１年（２年次デザインビジネスコース選択者）		
テ　キ　ス　ト	デザインを伝える、ポートフォリオの作り方　「文化出版局」 100人いたら100通りあるモノ語り		

授　業　概　要	ファッションデザインに必要不可欠なコンセプトの導き方と共に、ポートフォリオの役割を学ぶ。
成績算定方法	授業態度・出席状況（80%以上）・課題提出・発表により算定する。

授　業　の　流　れ	
1	ファッションデザインの基礎知識とポートフォリオの役割
2・3	タスクの探索
	・気になるコトやモノを探す
	・気になった理由を考える
4	タスクの探索結果をポートフォリオとしてまとめる
5	プレゼン会

科　目　名	職種探求実習Ⅰ／パターンメーキング（５回）		
担　当　教　員	飯田　睦子		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	１年目：後期		
対　象　学　科	ファッション総合学科１年（２年次ファッションテクニークコース選択者）		
テ　キ　ス　ト	パターンメーキング技術検定３級試験ガイドブック		

授　業　概　要	パターンメーキング技術検定３級取得へ向けた知識・技術を修得する。
成績算定方法	授業態度・出席状況（80%以上）・課題提出による総合算定。

授　業　の　流　れ
Ⅰ．　パターンメーキング技術検定概要説明 令和４年度実技試験問題／パターンメーキング実技① ・後身頃、前身頃のひき方
Ⅲ．　令和４年度実技試験問題／パターンメーキング実技② ・袖、衿のひき方
Ⅳ．　令和４年度実技試験問題／ドレーピング実技③ ・シーチングサイズ、地伸しについて ・トレース方法 ・縫い代の付け方 ・アイロンのかけ方
Ⅳ．　令和４年度実技試験問題／ドレーピング実技② ・ピンの打ち方、種類について ・ボディーへの着せ方、ピンの打ち方 ・衿付け、袖付けの方法
Ⅵ．　縫製実技 ・工業用ミシンの使い方／ミニトートバック縫製

科　目　名	ビジュアルマーチャンダイジングⅠ		
担当教員	木村　弘美		
単位数	１単位	授業形態	演習
開設時期	１年目：通年		
対象学科	ファッション総合学科１年		
テキスト	講師独自の教材		

授業概要	既存ショップのＶＭＤ計画の基礎とディスプレイ演出の表現方法、基本的なラッピングを学ぶ。:Dcreation2022展示会にて作品展示。
成績算定方法	出席率８０％以上、提出課題により評価する。

授業の流れ		
１　ショップの売り場構成について	木村先生	
・ＶＭＤの役割		
・大型店／小型店の売場構成について		
ショーウィンドウの分析		
・ショーウィンドウの分析レポート説明		
・リサーチ内容の説明		
・ＭＡＰ制作の説明		
２　ラッピングの基本	木村先生（皆川）	
・斜め包み／合わせ包み		
・リボン十字掛け／斜め掛け／Ｖ字掛け		
・応用編		
３　札幌市場リサーチ		
・リサーチ内容の説明	木村先生	
４　・札幌市場リサーチ	各自	
５　リサーチまとめ	皆川・菅又	
６　マップ制作（ＰＣ室）１時間×２回転	浅井・菅又	
７　リサーチ結果プレゼンテーション	木村先生	
８　ショーイングの基本	木村先生	
・什器／マネキンについて		
・ウェアリングテクニック（ネクタイ／スカーフ他）		
・ディスプレイテクニック（ピンワーク他）		
９　ショーイング実技　:Dcreation作品展示	木村先生・皆川・菅又	
１０　テーブルディスプレイ	木村先生	
１１　・グループディスプレイ		
１２　テーブルディスプレイ	木村先生	
１３　・仕上げ・評価・採点		

科　目　名	イベント企画　Ｉ－Ａ（１５回）		
担　当　教　員	皆川　美佳　菅又　華		
単　位　数	２単位	授　業　形　態	実習
開　設　時　期	１年目：前期		
対　象　学　科	ファッション総合学科１年		
テ　キ　ス　ト	特になし		

授　業　概　要	フェスに向けて販売する小物の企画・制作・各担当係による作業及び、：D COLLECTIONの運営を行う。
成績算定方法	授業態度・出席状況（80%以上）・課題提出により算定する。

授　業　の　流　れ	
Ⅰ	企画・制作 ・フェスにて販売するグッズの企画立案・検討 ・制作グループ決定 ・制作～縫製 ・検品 ・価格決定、プライスタグ制作 ・プライスタグ付け、ラッピング
Ⅱ	ＶＭＤ企画 ・ドレメショップにて販売する際のディスプレイ企画・検討 ・ＰＯＰ制作
Ⅲ	販売実習 フェスティバル（７月上旬予定）にて接客を行う
Ⅳ	：COLLECTION（ファッションショー）運営

科　目　名	イベント企画Ｉ－Ｂ（１５回）		
担　当　教　員	皆川　美佳　　菅又　華		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	実習
開　設　時　期	１年目：後期		
対　象　学　科	ファッション総合学科１年		
テ　キ　ス　ト	特になし		

授　業　概　要	:Dcreation2023に向けての企画・制作・運営・発表を行う。
成績算定方法	授業態度・出席状況（80%以上）・課題提出により算定する。

授　業　の　流　れ	
Ⅰ	:Dcreation2023学内審査会見学 ・２、３年生各ブランド企画プレゼンを見学する。計３回予定
Ⅰ	:Dcreation2023に向けての制作 ・全ブランドモデル合わせ　　１０月１９日（木）、２０日（金） ・全ブランド最終フィッティング　　１２月２１日（木）
Ⅱ	運営に関する役割分担 ・モデル、フィッター、ナレーター、受付、会場、舞台美術等
Ⅲ	作品展示 展示会場にて作品のディスプレイを行い、プレゼンテーションを行う。 ※ディスプレイはＶＭＤの授業内で行う。 ２０２４年２月１６日（金）、１７日（金）
Ⅳ	２，３年生プレゼンリハーサル見学 ２０２３年２月１３日（火）、１４日（水）
Ⅴ	ファッションショーリハーサル　※各係りごとの動き ２０２３年２月１５日（木）　計３回予定
Ⅵ	ファッションショー　※各係りごとの動き ２０２３年２月１７日（土）、１８日（日）　各１回公演予定
Ⅶ	後片づけ・反省

科　目　名	生産技術Ⅰ（３０回）		
担　当　教　員	皆川　美佳　菅又　華		
単　位　数	２単位	授　業　形　態	実習
開　設　時　期	１年目：通年		
対　象　学　科	ファッション総合学科１年		
テ　キ　ス　ト	きれいに縫うための基礎の基礎（文化出版局） ポケットの基礎の基礎（文化出版局）・講師独自のプリント		

授　業　概　要	手縫いの基礎とディテール縫製に関する基礎知識と縫製工程・技術を習得する。
成績算定方法	授業態度・出席状況（80%以上）・課題提出による総合算定。

授　業　の　流　れ
Ⅰ．各種道具について ・道具の名称、使い方 ・地伸しについて
Ⅱ．ハンドソーイング ・運針（並縫い・一目落とし・返し縫い・玉留め） ・まつり縫い各種（普通まつり・縦まつり・奥まつり・千鳥がけ） ・ボタン付け各種（二つ穴・カギホック・スナップ）
Ⅲ．ディテールソーイング ・ミシン各種使い方～テクニークコース２年生による教生指導 ・定規ポケット制作 ・カラー各種（シャツカラー、フラットカラー、台衿付きシャツカラー） ・ポケット各種（パッチポケット・箱ポケット・玉縁ポケット） ・ファスナー付け各種（コンシールファスナー・フラットニット）
Ⅳ．ディテールソーイング応用／パンツ縫製 ・脇ポケット ・紳士ファスナー ・ベルト付け ・ベルトループ ※内容を変更する場合有り

ファッション知識系科目

講義概要／Syllabus

科　目　名	アパレル素材論Ⅰ		
担　当　教　員	川村　諭美（９回）・クリーニング店（１回）		
単　位　数	２単位	授業形態	講義
開　設　時　期	１年目：前期		
対　象　学　科	ファッション総合学科１年		
テ　キ　ス　ト	テキスタイル用語辞典「textile　Tree」・ﾌｧｯｼｮﾝﾋﾞｼﾞﾈｽ〔Ⅰ〕・講師独自のﾌﾟﾘﾝﾄ		

授　業　概　要	ｱﾊﾟﾚﾙ業界に従事するための必須知識として基本的なｱﾊﾟﾚﾙ素材の知識と衣料製品の加工や製造段階で求められる品質や衣料品の取り扱いを学び実践に役立てる。
成績算定方法	授業態度・出席状況(80%以上）、レポート提出、筆記試験により算定する。

授　業　の　流　れ	
１・２	ガイダンス（授業の説明等）
	繊維の種類と性質
	実習：燃焼実験
３	糸の種類・製造・性質
	実習：糸の構造を知る
４・５	布の種類・製造・性質
	世界の織物と日本の生地生産地
	実習：布の構造（三原組織）を知る
６	仕上げ加工
７	その他のアパレル素材
８	繊維製品の品質表示
９	最近のクリーニング事情
	スガイランドリー（株）菅井　謙敬氏　講演
１０	試験

科　目　名	テキスタイルⅠ（１7回）		
担当教員	川村　諭美		
単位数	１単位	授業形態	実習
開設時期	１年目：通年		
対象学科	ファッション総合学科１年		
テキスト	講師独自のプリント		

授業概要	テキスタイルデザインの基礎知識について学ぶのと共に染色実習、織物実習等を通してテキスタイルデザインの構成力を養う。
成績算定方法	授業態度・出席状況(80%以上）・課題提出により算定する。

授業の流れ	
１	授業緒の流れを説明＋プリント柄のスケッチ
２ ３	ＰＣ室でプリント柄のデザイン作り　※午前・午後２グループに分かれて実習
４ ５	草木染め、絞り染め・ろうけつ染めの準備　※Aグループ
６ ７	絞り染め、ろうけつ染め　※Aグループ
８ ９	草木染め、絞り染め・ろうけつ染めの準備　※Bグループ
１０ １１	絞り染め、ろうけつ染め　※Bグループ
１２ １３	フェルト
１４ １５ １６ １７	織り

科　目　名	西洋服装史Ⅰ（５回）		
担　当　教　員	長沼　妃都美		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	講義
開　設　時　期	１年目：後期		
対　象　学　科	ファッション総合学科１年		
テ　キ　ス　ト	世界服装史のすべてがわかる本「ナツメ社」		

授　業　概　要	世界の人々が長い歴史の中で作り上げた様々な服飾、その文化を学び、ファッション生活思考の基礎的な要素を身につける。
成績算定方法	授業態度・出席状況（80%以上）・レポート提出・筆記試験により算定する。

授　業　の　流　れ	
1	ガイダンス（授業内容の説明等） 第１部　古代　　～服の誕生と古代文明～ 第１章　人間と衣服の関係 第２章　古代文明の衣服
2	第２部　中世　　～豪華な衣装の時代～ 第１章　新しい文化の衣服 第２章　華やかな衣服の流行
3	第３部　近世　　～国同士で影響し合う服飾～ 第１章　国民性が服飾に表れる時代 第２章　最盛期を迎える貴族衣装
4	第４部　近代　　～近代化への目覚ましい進行～ 第１章　身分差のない服飾へ 第２章　豊かな平民階級のファッション
5	第４部　近代　　～近代化への目覚ましい進行～ 第３章　世界に広がるマーケット 筆記試験

科　目　名	ファッション情報Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ		
担　当　教　員	特別講師		
単　位　数	１単位	授業形態	講義
開　設　時　期	通年		
対　象　学　科	全学年		
テ　キ　ス　ト	原則として無し。但し、講師独自のプリント配布する場合もあります。		

授　業　概　要	ファッショントレンド、ライフスタイル、現在の経済環境がファッションビジネス業界に及ぼしている影響等についての講話を通して、鮮度の高いファッション情報を得る。
成績算定方法	学習態度・出席状況（出席率80%以上必須）、レポート提出等により評価する。

授　業　の　流　れ
１　ライラック祭りファッションショー　（５月２８日）
２　劇団四季ミュージカル　「ジーザス・クライスト＝スーパースター 」（１０月１５日）
３　未定
４　未定
５　未定

科　目　名	特別講義Ⅰ		
担　当　教　員	浅井　学		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	講義
開　設　時　期	１年次：通年		
対　象　学　科	ファッション総合学科１年		
テ　キ　ス　ト	講師独自のプリント		

授　業　概　要	服飾美学、ファッション業界人としての教養・社会常識等に関する講義。
成績算定方法	レポート提出・出席状況（出席率80%以上必須）による総合算定。

授　業　の　流　れ
Ⅰ．生きると言うことについて
Ⅱ．社会人としてあるべき姿について
Ⅲ．ファッション業界人としてあるべき姿について
Ⅳ．各種時事問題について
Ⅴ．芸術的感覚を養うために
Ⅵ．その他
※各内容に応じて、レポートの提出あり。

ファッションビジネス系科目

講義概要／Syllabus

科　目　名	ファッションビジネス総論Ⅰ（１０回）		
担　当　教　員	菊地　真樹子		
単　位　数	２単位	授　業　形　態	講義
開　設　時　期	１年次：前期		
対　象　学　科	ファッション総合科１年		
テ　キ　ス　ト	ファッションビジネスⅠ（改訂版）		

授　業　概　要	ファッションビジネス能力検定３級受験を単位取得条件とする。
成績算定方法	出席状況（80%以上）、ファッションビジネス能力検定３級合否、授業態度による総合判定。

授　業　の　流　れ	
1	デザインの定義と特性、ファッションコーディネーション
2	ファッション商品知識
3	ファッションビジネスの概要
4	ファッション消費と消費者行動
5	アパレル産業と小売産業
6	ファッションマーケティング
7	ファッションマーチャンダイジング
8	ファッション流通
9	ビジネス基礎知識
１０	検定問題対策
	＊各自用意する物
	授業用ノート　筆記用具　計算機
	■検定日：２０２４年６月２２日（土）／１１月１６日（土）

科　目　名	ビジュアルマーチャンダイジングⅠ		
担　当　教　員	木村　弘美		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	１年目：通年		
対　象　学　科	ファッション総合学科１年		
テ　キ　ス　ト	講師独自の教材		

授　業　概　要	既存ショップのＶＭＤ計画の基礎とディスプレイ演出の表現方法、基本的なラッピングを学ぶ。
成績算定方法	出席率８０％以上、提出課題により評価する。

授　業　の　流　れ		
１　ショップの売り場構成について	木村先生	８／１８　ＰＭ
・ＶＭＤの役割		
・大型店／小型店の売場構成について		
ショーウィンドウの分析		
・ショーウィンドウの分析レポート説明		
・リサーチ内容の説明		
・ＭＡＰ制作の説明		
２　札幌市場リサーチ		
・リサーチ内容の説明	木村先生	８／３１　ＡＭ
３　・札幌市場リサーチ	各自	８／３１　ＰＭ
４　マップ制作（ＰＣ室）	浅井・菅又	９／１　ＡＭ
５　リサーチ結果プレゼンテーション	木村先生	９／８　ＰＭ
６　ラッピングの基本	木村先生（皆川）	１／１５　ＡＭ・ＰＭ
・斜め包み／合わせ包み		
・リボン十字掛け／斜め掛け／Ｖ字掛け		
７　・応用編		
８　テーブルディスプレイ	木村先生	１／２５　ＡＭ・ＰＭ
９　・グループディスプレイ		
１０　テーブルディスプレイ	木村先生	１／２６　ＡＭ・ＰＭ
１１　・仕上げ・評価・採点		
１２　ショーイングの基本	木村先生	２／１２　ＡＭ（予定）
・什器／マネキンについて		
・ウェアリングテクニック（ネクタイ／スカーフ他）		

科　目　名	ファッションコーディネート演習Ⅰ（１５コマ）		
担　当　教　員	石切山　祥子（９コマ）皆川　美佳・菅又　華（６コマ）		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	後　期		
対　象　学　科	ファッション総合学科１年		
テ　キ　ス　ト	講師独自のプリント		

授　業　概　要	ファッションコーディネートを構成する基本要素・基礎知識・理論の習得
成績算定方法	出席率・課題提出による総合判定。

授　業　の　流　れ
「ファッションコーディネートについての基礎知識」講義
※実際の画像を見ながらコーディネートの魅力を知ろう。
１，コーディネートの種類・モード・カジュアル・コンサバ・エレガント
２，オケージョン別コーディネート
３，体型カバーのコーディネート
「スタイリング撮影」実習
ＡＭ～テーマにあわせたスタイリングでの撮影
・個々のスタイリングのチェック、手直し後、撮影
・撮影発表会
「実物制作作品の発表」ﾌｧｯｼｮﾝショー形式
１，スカート発表～ﾄｯﾌﾟｽ、小物ｱｸｾｻﾘｰのｺｰﾃﾞｨﾈｰﾄ　8月予定
２，：Dcreation作品発表～ﾄｯﾌﾟｽ、ﾎﾞﾄﾑｽ、小物ｱｸｾｻﾘｰのｺｰﾃﾞｨﾈｰﾄ　　３月予定

科　目　名	就職対策講座Ⅰ		
担当教員	小泉　笑美子・川村　明美・藤井　幹也・企業人事担当者		
単位数	１単位（３０コマ）	授業形態	講義・演習
開設時期	１年目：通年		
対象学科	ファッション総合学科１年		
テキスト	講師独自のプリント配布、他		

授業概要	挨拶、電話応対などのビジネスマナーから履歴書の書き方、作文演習、模擬面接など就職活動に関する基礎知識を習得する。
成績算定方法	授業態度・出席状況（80%以上）・課題提出により算定する。

授業の流れ
Ⅰ．一般教養対策 適正検査
Ⅱ．ファッション業界について
Ⅲ．就職活動について
Ⅳ．基本的な就職指導 ①履歴書の書き方　②一般常識試験対策　③論作文対策　④面接試験について
Ⅴ．ファッション業界を目指した就職活動について
Ⅵ．個人面談
Ⅶ．アパレルメーカー人事担当者を特別講師として招いての講話
※各学科の特色を踏まえ、開講する学科により、授業内容には多少の相違がある。
＜ビジネスマナー＞　全8回
Ⅰ．オリエンテーション
Ⅱ．マナーの基本
挨拶・身だしなみ・言葉づかい・態度・立ち姿・座り方・歩き方・お辞儀・表情トレーニング
Ⅲ．接客15用語
接客用語を使って基本チェック・発声と発音トレーニング
Ⅳ．敬語ＴＰＯ
敬語の基本とビジネス用語・電話応対の大切さ
Ⅴ．自分発見とコミュニケーション
自己紹介等のスピーチ練習で話す力や表現力を養うと共に、個性を生かした長所発見をする

その他の科目

講義概要／Syllabus

科　目　名	芸術鑑賞ⅠⅡⅢＹ		
担　当　教　員	引率教員、他		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	実習
開　設　時　期	通年		
対　象　学　科	全学年		
テ　キ　ス　ト	なし		

授　業　概　要	様々な芸術鑑賞を通じて、創造的感覚を養い、美的感覚を啓発する
成績算定方法	出席状況（出席率80%以上必須） レポート提出(チケット半券添付)により算定する

授　業　の　流　れ
Ⅰ　美術見学
●「　トリックイリュージョン　」 ４月２２日～６月１１日　【チケット￥８００円】 開催場所：北海道立近代美術館
●「　ゴールデンカムイ展　」 ４月２８日～５月２１日　【チケット￥１８００】 開催場所：丸井今井札幌店・大通館９階催事場
●「　チームラボ★学ぶ！未来の遊園地と、花と共に生きる動物たち　」 ７月８日～９月３日　【詳細は後日公開予定】 開催場所：札幌芸術の森美術館
●未定
Ⅱ　映画鑑賞
●「 マイヤ・イソラ　旅から生まれるデザイン　」 ４月８日～４月２１日　【チケット￥１４００円】 ※４月８日～４月１３日は上映1回/１５：３０～、４月１４日のみ　上映1回/１７：１５～ 開催場所：シアターキノ　４月15日～未定、HP確認
※内容は変更になる場合があります
※チケット代は自己負担となり¥5,000前後を予定
※交通費は自己負担

科　目　名	校外研修Ⅰ（東京）		
担　当　教　員			
単　位　数	１単位	授　業　形　態	実習
開　設　時　期	１年次：後期		
対　象　学　科	ﾌｧｯｼｮﾝ総合学科1年		
テ　キ　ス　ト	なし		

授　業　概　要	東京地区のコレクション、展示会等の見学とファッション自由研修。
成績算定方法	レポートの提出により算定

授　業　の　流　れ

≪研修内容≫（2023年度実績）

・ 東京ファッションウィーク視察

・ 株式会社　島精機製作所　見学・研修会

・「ＭＵＣＡ展　ICONS of UrbanArt～ﾊﾞﾝｸｼｰからｶｳｽﾞまで～」　見学

・ 市場リサーチ

・ 東京同窓会にて卒業生と懇親会

※以上のような内容を予定しているが、2024年度研修場所・内容についての詳細は、
決定次第お知らせ致します。（冬休み明け２月以降を予定）

※2025年３月に２泊３日を予定。
参加費用（￥７５，０００程度）は後期学納金と合わせて納入頂きます。
尚、見学場所の入場ﾁｹｯﾄ代等に関しましては別途徴収致します。

２０２４年度

ファッション総合学科２年
デザインクリエイトコース
講義概要／Syllabus

ファッションデザイン系科目

講義概要／Syllabus

科　目　名	色彩論Ⅱ		
担　当　教　員	阿部　弘　（５回）		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	講義
開　設　時　期	２年目：前期		
対　象　学　科	デザインクリエイトコース・ビジネスディレクションコース		
テ　キ　ス　ト	・色彩活用パーソナルカラー検定3級公式テキスト・問題集		

授　業　概　要	ファッション分野において必要な色彩知識と、ファッションコーディネートに必要なパーソナルカラー知識を身につける。 ※取得可能資格「色彩活用パーソナルカラー検定３級」
成績算定方法	出席率（８０%以上）・課題提出、授業時における実技状況等による総合算定。

授　業　の　流　れ			
1	序章・パーソナルカラーの基本		テキスト・問題集・ 配色ｶｰﾄﾞ・のり・ﾊｻﾐ
2	色のイメージを豊かにする・演習問題		〃
3	「似合う色」の基準を知る・演習問題・ＤＶＤ観る		〃
4	「似合う色」を客観的に探す・取り入れる・演習問題		〃
5	模擬試験・解説		テキスト・問題集

ＣＢＴ色彩活用パーソナルカラー検定　検定日　：２０２４年１０月１０日・PC室にて

科　目　名	ファッションデザイン画Ⅱ－Ａ（デザイン画・コンテスト画複合授業）		
担　当　教　員	佐久間　洋介（２０回）		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	実習
開　設　時　期	２年目：前期		
対　象　学　科	ファッション総合学科2年デザインクリエイトコース、専攻科デザインビジネス専攻(コンテスト画のみ合同)		
テ　キ　ス　ト	ファッションデザインテクニック（グラフィック社）		

授　業　概　要	・デザイン発想力及び、ファッションデザイン画に於ける材質表現、着彩等のより高度な技術と目的別表現を習得する。 ・主要ファッションコンペティションでの入賞を目指す為のコンセプト設定、テキスタイル選定、テクニック研究と、作画する際の材質表現、素材表現、着色方法のより高度な技術を修得する。
成績算定方法	出席率(80%以上が絶対条件)と作品提出により算定する。

授　業　の　流　れ	
	デザイン画内容
1	レディースポーズ速描①
2	レディースポーズ速描②　ﾍﾟﾝ入れ　着色　提出
3	メンズプロポーション　下描き　着色　提出
4	キッズプロポーション　下描き　着色　提出
5	ファッショングッズを描く　ｼｭｰｽﾞ、ﾍﾞﾙﾄ、ﾊﾞｯｸﾞ、手袋、ﾒｶﾞﾈ　　下描き　着色　提出
6	毛皮デザインバリエーション①　　デザイン画　ハンガーイラスト　下描き
7	毛皮デザインバリエーション②　　着色
8	2023　A／W　トレンドアイテム別ﾊﾝｶﾞｰｲﾗｽﾄﾚｰｼｮﾝ①　　下描き
9	2023　A／W　トレンドアイテム別ﾊﾝｶﾞｰｲﾗｽﾄﾚｰｼｮﾝ②　　着色　提出　＊画材のバリエーションの説明
10	レディースポーズ速描　（ペン入れ、着色）　提出

学内〆切	コンテスト内容　　※コンテスト内容・〆切日等に変更あり。
５／６	第２４回YKKファスニングアワード
５／２０	ナゴヤファッションコンテスト２０２４
６／８頃	全国ファッション画コンクール
６／２９頃	日暮里ファッションデザインコンテスト
９／２７頃	千年大賞
１１／３０頃	N1モードグランプリ
１２／１０頃	Mejiroファッションデザインコンペ

科　目　名	コンテストデザインⅡⅢ		
担　当　教　員	佐久間　洋介（１０回）		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	実習
開　設　時　期	２年目：通年		
対　象　学　科	ファッション総合学科2年デザインクリエイトコース、専攻科デザインビジネス専攻		
テ　キ　ス　ト	講師独自のプリント		

授　業　概　要	主要ファッションコンペティションでの入賞を目指す為のコンセプト設定、テキスタイル選定、テクニック研究と、作画する際の材質表現、素材表現、着色方法のより高度な技術を修得する。
成績算定方法	出席率(80%以上が絶対条件)と作品提出による算定。

授　業　の　流　れ	
学内〆切	コンテスト内容
４／２８	第２５回YKKファスニングアワード
５／１６	ナゴヤファッションコンテスト２０２５
以下、応募要項が来ましたら連絡いたします	
６／８頃	全国ファッション画コンクール
６／２０頃	日暮里ファッションデザインコンテスト
９／２６頃	千年大賞

※コンテスト内容・〆切日等に変更あり。

科　目　名	ファッションデザイン論（４５回）		
担　当　教　員	加藤万紀（２０回）岡部友年（４回）石岡美久（３回）飯田睦子・安川永夏（１８回）		
単　位　数	４単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	前期		
対　象　学　科	デザインクリエイトコース、専攻科		
テ　キ　ス　ト	誌上・パターン塾　vol.１～vol.４　「文化出版局」		

授　業　概　要	デザイン課題に基づいて立案したシャツブラウスの製作。デザイン・パターン・トワル研究と縫製技術を養う。
成績算定方法	出席状況（出席率80%以上必須）と課題提出内容によって成績を算定する。

授　業　の　流　れ	
担当：加藤万紀/２０回	
１～３	デザイン案検討
４・５	**岡部さんとZOOMにてデザイン検討会**
	デザイン決定
６～１２	パターン・トワル制作
１３・１４	**岡部さん来校　トワル検討会**
１５～１９	工業用パターン・裁断・縫製
２０	加藤先生にプレゼン発表会　９月１０日
	※間に作業時間として授業（１８回）あり
担当：石岡　美久／３回	
１	ドレーピング１
２	ドレーピング２
３	クロッキー

科　目　名	テキスタイルデザインⅡ		
担　当　教　員	川村　諭美（１０回）		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	２年目：通年		
対　象　学　科	デザインクリエイトコース、パターンテクニークコース		
テ　キ　ス　ト	講師独自のプリント		

授　業　概　要	１年次で学んだ内容を応用し、より高度なテキスタイルデザイン構成力を養う。オリジナルプリント柄の作成と、柄をポイントにしたファッションデザイン展開を考える能力を修得する。
成績算定方法	授業態度・出席状況（80%以上）・課題提出により算定する。

授　業　の　流　れ	
Ⅰ．オリジナルプリント作成	
１	カラーパレット
２	カラーパレット
３	柄づくり
４	柄づくり
５	生地作りの話し合い
６	生地作りの話し合い
７	生地作りの話し合い
８	プリント柄作成（PC室）
９	プリント柄作成（PC室）
１０	プリント柄作成（PC室）

※５・６回目の話し合いの内容、プリント生地（A4サイズ）提出、の内容で評価する。

科　目　名	ニット構成演習Ⅱ		
担　当　教　員	大矢根　真美（８回）		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	２年目：通年		
対　象　学　科	デザインクリエイトコース、パターンテクニークコース		
テ　キ　ス　ト	講師独自のプリント		

授　業　概　要	ニットの語源・分類・概要・素材等、ニットに関する基本知識や理論と、工場発注までの仕事の流れとパターン・縫製の知識を学ぶ。
成績算定方法	出席状況（80%以上必須）、課題提出、レポート提出による総合算定。

授　業　の　流　れ

１．ニットとは

構成論・ニット知識

ホールガーメント（無縫製ニット）編み機工場のビデオ視聴

２．カットソーの知識

素材、生地特徴など工場出しの説明と仕様書制作（絵型制作）

※工場出しパターンの作成（大矢根先生の授業時間外で製作する）

３．工場にだす

Ｔシャツパターン～裁断～加工書書き

※加工仕様書、荷札、茶封筒（Ｂ４）、ビニル袋、パターン　用意

４．カットソー縫製について

ミシンの説明、縫製テクニック、部分縫い３種

５．Ｔシャツパターン作成（実物）CADによるパターン使用

リブ入れ：首、袖、裾（テンション%を学ぶ）

必要最低限のデザインのみ：半袖or長袖

クールネックorハイネック

丈：長いor短い　などそれぞれ修正し１着製作

６．７．裁断、縫製

８．工場から上がってきた製品を検品、Tシャツ製作物提出、授業感想レポート提出

服飾技術系科目

講義概要／Syllabus

科　目　名	企画商品制作Ⅱ－Ａ（卒業制作）		
担　当　教　員	飯田　睦子・藤井　幹也・安川　永夏（１３８回）		
単　位　数	２単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	２年次：通年		
対　象　学　科	デザインクリエイトコース		
テ　キ　ス　ト	各テキスト応用		

授　業　概　要	２０２４年度:Dcreation（卒業制作)課題のパターンメーキング、トワル制作、工業用パターンメーキングから作品制作までを行う。各ブランドイメージに合わせたパターンメーキング、縫製技術を学ぶ。
成績算定方法	出席状況（出席率80%以上必須）と課題提出内容によって成績を算定する。

授　業　の　流　れ
Ⅰ. :Dcreation(卒業制作)パターンメーキング ① アイテム別パターンメーキング ② トワル制作、検討 ③ デザイン・パターン修正
Ⅱ. :Dcreation(卒業制作)工業用パターンメーキング ① 最終パターンチェック ② 工業用パターン作成 ・ディティール別パターン展開 ・サンプル縫製チェック ③ 最終工業用パターン作成
Ⅲ. 書類制作
Ⅳ.ポートフォリオ作成
Ⅴ.展示ブース作成

ファッション知識系科目

講義概要／Syllabus

科　目　名	現代ファッション論Ⅱ(5回)		
担　当　教　員	長沼　妃都美		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	
開　設　時　期	２年目：前期		
対　象　学　科	ファッション総合学科2年 ファッションデザインコース・ファッションテクニークコース		
テ　キ　ス　ト	世界服飾史のすべてがわかる本　「ナツメ社」		

授　業　概　要	２０世紀以降から現在までのファッション動向・変遷を 各年代におけるデザイナーの活躍を知ることで、ファッ につける。
成績算定方法	出席状況（出席率80%以上必須）、レポート提出、

	授　業　の　流　れ
1	第４部　近代　　～近代化への目覚ましい進行～ 第２章　豊かな平民階級のファッション 第３章　世界に広がるマーケット ＊ DVD　ココ・シャネル　鑑賞
2	第５部　近現代　　～現代へつながるファッション～ 第１章　戦争後の衣服の変化 第２章　現代につながる衣服 ＊ DVD　　鑑賞
3	第６部　２１世紀　　～現代を彩るファッション～ 第１章　新世紀の服飾 第２章　ファストファッションの誕生 ＊ DVD　　鑑賞
4	第７部　民族衣装　　～独特の進化を遂げた衣装～ 第１章　民族文化が育てたアジアの衣服 第２章　熱帯アフリカの布を巻く衣服
5	第８部　日本　　～和から洋へ著しい変化～ 第１章　日本の服装史 第２章　世界が注目する日本

科　目　名	ファッション情報Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ		
担　当　教　員	特別講師		
単　位　数	１単位	授業形態	講義
開　設　時　期	通年		
対　象　学　科	全学年		
テ　キ　ス　ト	原則として無し。但し、講師独自のプリント配布する場合もあります。		

授　業　概　要	ファッショントレンド、ライフスタイル、現在の経済環境がファッションビジネス業界に及ぼしている影響等についての講話を通して、鮮度の高いファッション情報を得る。
成績算定方法	学習態度・出席状況（出席率80%以上必須）、レポート提出等により評価する。

授　業　の　流　れ
１　「ライラック祭りファッションショー」　企画参加、見学　【５月２６日（日）】
２　「岸田雅裕・鹿鳴館代表×　荒木大輔・スタイリスト」ファッション対談【５月３１日（金）午後】
３　「ファッションセミナー」　２年生･専攻科対象　【５月１６日（月）午後：学外】
４　「劇団四季ミュージカル鑑賞・ジーザス・クライスト＝スーパースター」【１０月１５日（火）午後】
５　未定
※内容は変更になる場合があります
※交通費は自己負担

科　目　名	特別講義Ⅱ		
担　当　教　員	浅井　学		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	講義
開　設　時　期	２年目：通年		
対　象　学　科	2年生		
テ　キ　ス　ト	講師独自のプリント		

授　業　概　要	服飾美学、ファッション業界人としての教養・社会常識等に関する講義。
成績算定方法	出席状況（出席率80%以上必須）、レポート提出による総合算定。

授　業　の　流　れ
Ⅰ．生きると言うことについて
Ⅱ．社会人としてあるべき姿について
Ⅲ．ファッション業界人としてあるべき姿について
Ⅳ．各種時事問題について
Ⅴ．芸術的感覚を養うために
Ⅵ．その他（学内行事、入学、卒業式、各始・終業日等）
※各内容に応じて、レポートの提出あり。

ファッションビジネス系科目

講義概要／Syllabus

科　目　名	アパレルマーチャンダイジングⅡ-Ａ（卒業制作）（３０回）		
担　当　教　員	三橋　朝琴（６回）飯田　睦子・藤井　幹也・安川　永夏（２４回）		
単　位　数	２単位	授　業　形　態	実習
開　設　時　期	２年次：通年		
対　象　学　科	デザインクリエイトコース		
テ　キ　ス　ト	講師独自の教材		

授　業　概　要	ファッションビジネスの現状と分析、ブランド企画立案にあたってのマーケティング戦略方法について学ぶ。
成績算定方法	出席状況（出席率80%以上必須）と課題提出、並びに卒業試験の結果により算定する。

授　業　の　流　れ
担当：三橋 朝琴（６回）
１．マーケティングとは　①ガイダンスと概要
・マーケティングとマーチャンダイジングの違い
・メガトレンド消費トレンド
２．社会背景～２０２４年キーワードは
・ブランド開発にあたり着眼するポイントは？社会、ライフスタイルの変化世代の変化など着眼するポイントをおさえる。
・演習：あなたが着眼するソサエティトレンドのポイントは何か？
３．マーチャンダイジングとは　ターゲットの設定について
・マーチャンダイジング概論
・ターゲット設定について
・リアルターゲットとイメージターゲット
・演習：好きなブランドのリアルターゲットとイメージターゲットの分析をマップにする。
４．ブランドコンセプトとブランド戦略①
・社会背景とブランド〈人がいて暮らしがあってものがいる〉
・事例を参考にブランドコンセプトの建て方を学ぶ
・ブランドネイム・ブランドコンセプト・ブランド導入の理由
５．ブランドコンセプトとブランド戦略②
・具体化ブランド戦略
・MDﾎﾟﾘｼｰ・ﾏｰｹｯﾄﾎﾟｼﾞｼｮﾝ・ﾌｧｯｼｮﾝ感性・対象年齢・ｵｹｰｼﾞｮﾝﾃｲｽﾄﾚﾍﾞﾙ・ﾌﾟﾗｲｽｿﾞｰﾝ・ﾌﾟﾛﾀﾞｸﾄMDﾌﾟﾗﾝ（構成比・ｻｲｽﾞ・価格）
６．シーズンコンセプト
・ブランドコンセプトに基づきシーズンコンセプトを設定する。
・トレンド分析の方法
・ｼｰｽﾞﾝﾃｰﾏ・素材計画・ｶﾗｰ、柄計画・ｽﾀｲﾘﾝｸﾞ計画
・演習：シーズンテーマ　色柄素材スタイル
７～３０　・：Dcreation課題内容の確認
・：Dcreation企画内容の制作・相談

科　目　名	ヴィジュアルマーチャンダイジングⅡ（卒業制作）		
担　当　教　員	木村　弘美　先生（１０回）		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	２年目：後期		
対　象　学　科	デザインクリエイトコース・ビジネスディレクションコース		
テ　キ　ス　ト	講師独自の教材		

授　業　概　要	店舗の空間構成、配色によるコーディネート表現法に関する理論・知識・技術を習得。卒業制作のためのシーズンプランに基づいたVMD企画の制作を行う。卒業制作対象科目
成績算定方法	出席率（80%以上）、作品評価　卒業試験審査結果との総合判定。

授　業　の　流　れ
:Dcreation卒業制作ブース作成
・ブース展示計画
・什器選定
・ブース設置リハーサル

科　目　名	ヴィジュアルプレゼンテーションⅡ－Ａ		
担　当　教　員	木村　弘美 先生（１５回）		
単　位　数	２単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	２年目：前期		
対　象　学　科	デザインクリエイトコース・ビジネスディレクションコース		
テ　キ　ス　ト	講師独自の教材		

授　業　概　要	商品装飾展示技能検定３級対策
成績算定方法	出席率、作品評価

授　業　の　流　れ	
	基礎知識（学科）
	・ＶＭＤの知識と展開の基本　販売促進計画
	職種と業態
	展示場所の種類、特徴、使用方法
	売り場の構成と機能
	・商品装飾展示に関わる知識と用語
	ディスプレイに於けるデザイン
	色彩の機能と効果
	証明の機能と効果
	使用する用具他
	・過去問題
	基礎技法（実技）公開問題に添った実技指導
	・フォーミング
	・小物の演出方法と技術
	・ネクタイ・バンダナ・タオル
	・フォーデット／パディングほ技法
	・ピンナップの基礎知識と技法
	・ピンワークテクニック
	・アンビエ・ドゥブルビエ・ドレープ・ひだ・等
	・ラッピング技法
	・パネルの組み立て扱い方等

科　目　名	ヴィジュアルプレゼンテーションⅡ－Ｂ		
担　当　教　員	飯田睦子・安川永夏（５回）		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	２年目：前期		
対　象　学　科	デザインクリエイトコース・ビジネスディレクションコース		
テ　キ　ス　ト	講師独自の教材		

授　業　概　要	商品装飾展示技能検定３級対策
成績算定方法	出席率、作品評価

授　業　の　流　れ	
１．　基本的なラッピング技法の練習	
包み方	
・合わせ包み	
・合わせ包み斜め包み	
リボンのかけ方	
・十字かけ	
・斜めかけ	
・Ｖ字かけ	
２．　商品装飾展示技能検定３級にむけての練習	

科　目　名	ＣＧ演習Ⅱ－Ａ		
担　当　教　員	浅井　学　（５回）		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	２年目：前期		
対　象　学　科	デザインクリエイトコース		
テ　キ　ス　ト	講師独自のプリント		

授　業　概　要	Photoshop、Illustrator、PowerPointの使い方を修得し、:Dcreationのブランド企画書、プレゼン資料の作成に必要なスキルを学ぶ。
成績算定方法	出席状況（出席率80%以上必須）、課題提出による総合算定。

授　業　の　流　れ	
	※1年次学習した内容を復習する
1	Photoshopの復習
2	Photoshopの復習、課題提出
3	Illustratorの復習
4	Illustratorの復習、課題提出
5	PowerPointの復習

科　目　名	ＣＧ演習Ⅱ－Ｂ		
担　当　教　員	飯田　睦子・藤井　幹也・安川　永夏（２４回）		
単　位　数	２単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	２年目：通年		
対　象　学　科	デザインビジネスコース		
テ　キ　ス　ト	講師独自のプリント		

授　業　概　要	Photoshop、Illustrator、PowerPointを使用し、:Dcreationのブランド企画書、プレゼン資料の作成を行う。
成績算定方法	出席状況（出席率80%以上必須）、課題提出による総合算定。

授　業　の　流　れ	
	２０２４年度:Dcreationﾌﾞﾗﾝﾄﾞ企画書・ポートフォリオ作成。
	※各ブランド課題提出日に向けて、進行状況を確認する。 ※プレゼン資料、ポートフォリオ作成も授業内で行う。
	■配布資料、企画書データを提出された日までに提出

科　目　名	就職対策講座Ⅱ		
担　当　教　員	各クラス担任　他		
単　位　数	1単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	通年		
対　象　学　科	ファッション総合学科2年		
テ　キ　ス　ト	講師独自のプリント配布		

授　業　概　要	就職活動に関する基本的な部分の復習と、志望職種別の面接試験対策。採用する側からみた就職試験対策。
成績算定方法	出席率（80%以上必須）・課題提出により算定する。

授　業　の　流　れ
Ⅰ．一般教養対策 ①適正テスト　②一般常識検査
Ⅱ．基本的な就職活動に関する復習
Ⅲ．志望職種別の就職活動について
Ⅳ．個人面談
Ⅴ．模擬面接指導
Ⅵ．論文・作文に関しての対策
Ⅶ．アパレルメーカー人事担当者を特別講師の講話（リモート）
※各学科の特色を踏まえ、開講する学科により、授業内容には多少の相違がある。

科　目　名	ｲﾍﾞﾝﾄ企画制作Ⅱ－Ａ		
担　当　教　員	飯田　睦子・藤井　幹也・安川　永夏（１５回）		
単　位　数	２単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	２年目：通年		
対　象　学　科	2年生		
テ　キ　ス　ト			

授　業　概　要	Dコレクションでのショーに向けて、準備・設営・運営を行い、実践的に自らの企画立案を実施する。
成績算定方法	出席率（80%以上必須）・課題提出による総合判定。

授　業　の　流　れ
○ ５月２６日（日）ライラックファッションショー
○ ７月７日（日）裏参道祭り
○ Ｄコレクション ８月５日（月）舞台設営 ８月６日（火）モデリング ８月７日（水）モデリング・着リハ①② ８月８日（木）着リハ③④ランスルー ８月９日（金）Ｄコレクションショー

科　目　名	ｲﾍﾞﾝﾄ企画制作Ⅱ－Ｂ（卒業制作科目）		
担　当　教　員	飯田　睦子・藤井　幹也・安川　永夏（２０回）		
単　位　数	２単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	２年目：通年		
対　象　学　科	2年生		
テ　キ　ス　ト	講師独自のプリント		

授　業　概　要	:Dcreation(卒業制作発表）でのイベントに向けて、企画・準備・制作・設営を行い、実践的に自らの企画立案をプレゼンテーションする。
成績算定方法	出席率（80%以上必須）・課題提出による総合判定。

授　業　の　流　れ
１　:Dcreation卒業制作審査会について
２　:Dcreationブランド・グループについて
３　:Dcreationにおける企画プレゼン、ブース設営について
４　:Dcreationにおけるファッションショーについて
２月２５日（火）ブースプレゼン　リハーサル①／ショーモデリング ２月２６日（水）ブースプレゼン　リハーサル②／ショーモデリング ２月２７日（木）ショーブロックリハーサル／着リハ①、②、ランスルー ２月２８日（金）展示会／ショー着用なしリハーサル ３月１日（土）審査会＝ＡＭブースプレゼン／ＰＭファッションショー／結果発表／表彰式/交流会 ３月２日（日）ＰＭファッションショー

その他の科目

講義概要／Syllabus

科　目　名	インターンシップⅡ（選択）		
担　当　教　員	各学科担当教員		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	実習
開　設　時　期	２年目：通年		
対　象　学　科	2年生		
テ　キ　ス　ト	なし		

授　業　概　要	ファッション業界に於ける自らのより明確な目的意識を養うため、各自が進路選択・追求する分野のビジネス現場で実習を行う。
成績算定方法	提出レポート・企業からの評価表による算定。

授　業　の　流　れ	
Ⅰ.	インターンシップを行うにあたって
Ⅱ.	企業における一定期間の実務実習（夏季、冬季休業期間）
Ⅲ.	報告会
Ⅳ.	学科担当教員との個人面談（企業からの評価表について）
Ⅴ.	就職担当教員との個人面談（企業からの評価表について）

科　目　名	芸術鑑賞ⅠⅡⅢ		
担　当　教　員	引率教員、他		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	実習
開　設　時　期	通年		
対　象　学　科	全学年		
テ　キ　ス　ト	なし		

授　業　概　要	様々な芸術鑑賞を通じて、創造的感覚を養い、美的感覚を啓発する
成績算定方法	出席状況（出席率80%以上必須） レポート提出（チケット半券添付）により算定する

授　業　の　流　れ
●芸術鑑賞　「　琳派×アニメ　」展 ・4月20日～6月2日【チケット￥900円】 ・開催場所：北海道立近代美術館 ●映画鑑賞　「　哀れなるものたち　」 ・上映中　：　日程、場所に関しては各自で選択 ●未定 ●未定 ●未定 ※内容は変更になる場合があります ※チケット代は自己負担となり¥5,000前後を予定

科　目　名	校外研修Ⅱ・Ⅲ（選択）		
担　当　教　員	引率教員		
単　位　数	２単位	授　業　形　態	実習
開　設　時　期	２年目：前期		
対　象　学　科	２年生		
テ　キ　ス　ト	なし		

授　業　概　要	海外研修
成績算定方法	レポート提出による算定

授　業　の　流　れ
※２０２５年１月に５泊７日の行程を予定。 参加費用及び詳細は、本校海外研修実施要領に準ずる。 15名以上参加の場合に研修が行われる。

２０２４年度

ファッション総合学科２年
パターンテクニークコース

講義概要／Syllabus

ファッションデザイン系科目

講義概要／Syllabus

科　目　名	ファッションデザイン画Ⅱ－Ｂ（ハンガーイラスト１０回含む）		
担　当　教　員	瀧上　香織（２０回）		
単　位　数	2単位	授　業　形　態	実習
開　設　時　期	２年目：通年		
対　象　学　科	パターンテクニークコース		
テ　キ　ス　ト	ビギナーズ超速マスター、ファッションデザインテクニック		

授　業　概　要	１年目で学んだ事を復習しながら、素材の特徴に合わせた画材及び描き方を学び、また実践で役立つスピードとイメージしたデザインを的確に人に伝える表現力を養う。
成績算定方法	出席率（80%以上）及び課題提出による算定。

授　業　の　流　れ	
１	ハンガーイラスト①　（パンツ、ワンピース、ジャンパー、ニット、ベスト）各１着
２	ハンガーイラスト②　（スカート、ジャケット、コート）各２着
３	**デザイン画**　着装画（模写）①　綿・デニム
４	シャツブラウス、スカート　デザイン展開　各５着
５	**デザイン画** 着装画（模写）②　柄物
６	ポーズとシルエット①　（８大感性） ウォーキングポーズ以外で、服種、出来上がりのイメージでポーズを決める
７	ポーズとシルエット②　（８大感性） ウォーキングポーズ以外で、服種、出来上がりのイメージでポーズを決める
８	**デザイン画** 着装画（模写）③　水玉・縞・チェック
９	**デザイン画** 素材表現①　透ける素材
１０	**デザイン画** 素材表現②　光沢のある素材
１１	春、夏 スタイル画写真を参考に　スタイル画１体＋ハンガーイラスト（フロント、バック）
１２	**デザイン画** 素材表現③　ウール、ニット
１３	素材表現　　ツイード スタイル画＋ハンガーイラスト（フロント、バック）
１４	**デザイン画** 素材表現④　毛皮
１５	秋、冬 スタイル画写真を参考に　スタイル画１体＋ハンガーイラスト（フロント、バック）
１６	子供を描く 男の子、女の子　スタイル画＋ハンガーイラスト（フロント）
１７	**デザイン画** 着装画（テーマを決めて）①　男女ペア
１８	メンズを描く スーツスタイル　スタイル画＋ハンガーイラスト（フロント、バック）
１９	**デザイン画** 着装画（テーマを決めて）②　スーツ・コート
２０	**デザイン画** 着装画（テーマを決めて）③　マリエ

科　目　名	テキスタイルデザインⅡ		
担　当　教　員	川村　諭美（１０回）		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	２年目：通年		
対　象　学　科	デザインクリエイトコース、パターンテクニークコース		
テ　キ　ス　ト	講師独自のプリント		

授　業　概　要	１年次で学んだ内容を応用し、より高度なテキスタイルデザイン構成力を養う。オリジナルプリント柄の作成と、柄をポイントにしたファションデザイン展開を考える能力を修得する。
成績算定方法	授業態度・出席状況（80%以上）・課題提出により算定する。

授　業　の　流　れ	
Ⅰ．オリジナルプリント作成	
１	カラーパレット
２	カラーパレット
３	柄づくり
４	柄づくり
５	生地作りの話し合い
６	生地作りの話し合い
７	生地作りの話し合い
８	プリント柄作成（PC室）
９	プリント柄作成（PC室）
１０	プリント柄作成（PC室）

※５・６回目の話し合いの内容、プリント生地（A4サイズ）提出、の内容で評価する。

科　目　名	ニット構成演習Ⅱ		
担　当　教　員	大矢根　真美（８回）		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	２年目：通年		
対　象　学　科	デザインクリエイトコース、パターンテクニークコース		
テ　キ　ス　ト	講師独自のプリント		

授　業　概　要	ニットの語源・分類・概要・素材等、ニットに関する基本知識や理論と、工場発注までの仕事の流れとパターン・縫製の知識を学ぶ。
成績算定方法	出席状況（80%以上必須）、課題提出、レポート提出による総合算定。

授　業　の　流　れ

１．ニットとは

構成論・ニット知識

ホールガーメント（無縫製ニット）編み機工場のビデオ視聴

２．カットソーの知識

素材、生地特徴など工場出しの説明と仕様書制作（絵型制作）

※工場出しパターンの作成（大矢根先生の授業時間外で製作する）

３．工場にだす

Ｔシャツパターン～裁断～加工書書き

※加工仕様書、荷札、茶封筒（Ｂ４）、ビニル袋、パターン　用意

４．カットソー縫製について

ミシンの説明、縫製テクニック、部分縫い３種

５．Ｔシャツパターン作成（実物）CADによるパターン使用

リブ入れ：首、袖、裾（テンション%を学ぶ）

必要最低限のデザインのみ：半袖or長袖

クールネックorハイネック

丈：長いor短い　などそれぞれ修正し１着製作

６．７．裁断、縫製

８．工場から上がってきた製品を検品、Tシャツ製作物提出、授業感想レポート提出

服飾技術系科目

講義概要／Syllabus

科　目　名	パターンメーキングⅡ－Ａ		
担　当　教　員	安川　永夏（10回）		
単　位　数	1単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	２年目：通年		
対　象　学　科	パターンテクニークコース		
テ　キ　ス　ト	パターンメーキング技術検定試験３級ガイドブック（財団法人日本ファッション教育振興協会）、誌上パターン塾（文化出版局）		

授　業　概　要	パターンメーキング技術検定試験３級ガイドブックによる基礎知識についての復習。グレーディングの基礎知識について学ぶ。
成績算定方法	出席状況（出席率80%以上必須）、授業態度、課題提出により算定する。

授　業　の　流　れ
Ⅰ．パターンメーキングの基礎知識についての復習
Ⅱ．既製服の概念についての復習 ・既製服の基礎知識についての復習 ・既製服と注文服についての復習 ・パターンメーキング用語についての復習 ・既製服のパターンについての復習 ・既製服の寸法についての復習
Ⅲ．ファーストパターンメーキングについての復習、応用 ・フラットパターンメーキングの基礎知識についての復習 ・フラットパターンメーキング実技１・身頃についての復習・応用 ・フラットパターンメーキング実技２・スカート各種についての復習・応用 ・フラットパターンメーキング実技３・衿各種についての復習・応用 ・フラットパターンメーキング実技４・袖各種についての復習・応用

科　目　名	パターンメーキングⅡ－Ｂ		
担　当　教　員	安川　永夏（１０回）		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	２年目：通年		
対　象　学　科	パターンテクニークコース		
テ　キ　ス　ト	パターンメーキング技術検定試験３級ガイドブック（財団法人日本ファッション教育振興協会）、誌上パターン塾（文化出版局）		

授　業　概　要	パターンメーキング技術検定試験３級ガイドブックによる基礎知識についての復習。ジャケットのパターンメーキング。工業用パターンメーキングの基礎知識についての復習。
成績算定方法	出席状況（出席率80%以上必須）、授業態度、課題提出により算定する。

授　業　の　流　れ
Ⅰ．パターンメーキングの基礎知識についての復習 ・検定対策　筆記過去問題を解く
Ⅱ．工業用パターンメーキングの基礎知識についての復習・応用 ・ファーストパターンと工業用パターンについての復習 ・工業用パターンの条件についての復習 ・工業用パターンメーキングの手順についての復習 ・工業用パターン記号についての復習 ・縫い代の付け方についての復習・応用 ・工業用パターンメーキング実技・例題１～４ ・必要書類についての復習（縫製仕様書・パーツリスト、アイテム表など）
Ⅲ．パンツパターン復習 ・前ファスナーあきの展開 ・ポケット各種展開 ・工業用パターンの作成 ・ショートパンツ型サンプル作成
Ⅳ．テーラードジャケット　パターンメーキング ・テーラーカラー ・表衿、見返しパターン展開 ・裏地パターン展開 ・総裏、肩パット、ベンツ、明きみせ
Ⅴ．工業用パターンメーキング実技 ・服飾造形科目、生産技術課題についての工業用パターン作成、他

科　目　名	パターンメーキングⅡ－Ｃ（検定対策）		
担　当　教　員	飯田　睦子（２０回）		
単　位　数	２単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	２年目：後期		
対　象　学　科	パターンテクニークコース		
テ　キ　ス　ト	パターンメーキング技術検定試験３級ガイドブック （財団法人日本ファッション教育振興協会）		

授　業　概　要	フラットパターンメーキング実践技術・知識を修得し、パターンメーキング技術検定３級取得を目指す。
成績算定方法	出席状況（出席率80%以上必須）、授業態度、検定結果により算定する。

授　業　の　流　れ

Ⅰ．2025年度ﾊﾟﾀｰﾝﾒｰｷﾝｸﾞ技術検定試験３級　試験課題の練習２型

・パターン作成順序、ファーストパターンの書き方などの検定対策

・グレーディングの方法

・筆記試験対策

科　目　名	パターンメーキング検定Ⅱ（検定対策）		
担　当　教　員	飯田　睦子（２０回）		
単　位　数	２単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	２年目：後期		
対　象　学　科	パターンテクニークコース		
テ　キ　ス　ト	パターンメーキング技術検定試験３級ガイドブック （財団法人日本ファッション協会振興協会）		

授　業　概　要	フラットパターンメーキング・ドレーピングの実践技術・知識を修得、パターンメーキング技術検定３級取得を目指す。
成績算定方法	出席状況（出席率80%以上必須）授業態度、検定結果により算定する。

授　業　の　流　れ
Ⅰ．ドレーピングの基礎知識 ・ドレーピングとは ・人台について（ガイドラインテープ貼付含） ・シーチングの扱い方 ・ピン打ちについて
Ⅱ．　2025年度ﾊﾟﾀｰﾝﾒｰｷﾝｸﾞ技術検定試験３級　試験課題の練習２型 パターン作成からドレーピングを検定時間内で終了できるよう繰り返し行う

科　目　名	CADパターンメーキングⅡ		
担　当　教　員	飯田　睦子（5回）		
単　位　数	1単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	2年目：後期		
対　象　学　科	パターンテクニークコース		
テ　キ　ス　ト	講師独自のプリント		

授　業　概　要	アパレルCADの仕組み・実務レベルにおける使用目的等を理解した上で、パターン展開、工業用パターンについての基本操作方法を修得する。
成績算定方法	出席状況（出席率80%以上必須）・提出課題・実技試験により算定する。

授　業　の　流　れ

Ⅰ．ガイダンス（授業内容の説明等）

アパレルCADとは

Ⅱ．ファーストパターンメーキング機能に関する基本操作について

①フレアースカートのパターンメーキング

②ヨーク付きフレアースカートのパターンメーキング

Ⅲ．CAD実技試験

科　目　名	企画商品制作Ⅱ－Ｂ（卒業制作）		
担　当　教　員	藤井　幹也・鈴木ことみ・安川　永夏（１４０回）		
単　位　数	１３単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	２年目：通年		
対　象　学　科	パターンテクニークコース		
テ　キ　ス　ト	各テキスト応用		

授　業　概　要	２０２５年度:Dcreation（卒業制作)課題のパターンメーキング、トワル制作、工業用パターンメーキングから作品制作までを行う。各ブランドイメージに合わせたパターンメーキング、縫製技術を学ぶ。
成績算定方法	出席状況（出席率80%以上必須）、授業態度、課題提出による総合算定。

授　業　の　流　れ
Ⅰ. :Dcreation(卒業制作)パターンメーキング ① アイテム別パターンメーキング ② トワル制作、検討 ③ デザイン・パターン修正
Ⅱ. :Dcreation(卒業制作)工業用パターンメーキング ① 最終パターンチェック ② 工業用パターン作成 ・ディティール別パターン展開 ・サンプル縫製チェック ③ 最終工業用パターン作成
Ⅲ. 書類制作
Ⅳ.ポートフォリオ作成
Ⅴ.展示ブース作成

科　目　名	生産技術Ⅱ－Ａ		
担　当　教　員	安川　永夏（１５回）		
単　位　数	２単位	授　業　形　態	実習
開　設　時　期	２年目：前期		
対　象　学　科	パターンテクニークコース		
テ　キ　ス　ト	きれいに縫うための基礎の基礎、ポケットの基礎の基礎（文化出版局）、講師独自のプリント		

授　業　概　要	アパレル縫製、ディテール縫製に関する、より専門的な知識と技術を修得する。また、ミシンの使い方をはじめ、縫製に関する指導実習を通してコミュニケーション能力の向上と指導力を養う。
成績算定方法	出席状況（出席率80%以上必須）、授業態度、課題提出による総合算定。

授　業　の　流　れ
Ⅰ．工業用ミシンの使いかた
Ⅱ．パンツサンプル縫い ・ポケット部分縫い ・ディティール縫製
Ⅲ．テーラードジャケット制作（半身） ・地のし・マーキング ・オーバーカッティング・芯貼り ・完全裁断・ノッチ・きりび・テープ貼り ・縫製行程順番説明 ・表地（身頃ベンツ・袖明きみせ） ・裏地（身頃・袖）なかとじ ・カラー ・袖付け ・仕上げ

科　目　名	生産技術Ⅱ－Ｂ		
担　当　教　員	岡本　嚇子（２回）・安川　永夏（８回）		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	実習
開　設　時　期	２年目：前期		
対　象　学　科	パターンテクニークコース		
テ　キ　ス　ト	なし		

授　業　概　要	アパレル的構築方法でのスカート制作を通し、効率的な既製品縫製技術、知識を修得する。
成績算定方法	出席状況（出席率80%以上必須）、授業態度、提出作品により算定する。

授　業　の　流　れ
Ⅰ．縫製準備 ・マーキング、地のし ・デザイン、パターン説明 ・オーバーカッティング、芯貼り ・完全裁断、ノッチ入れ、テープ貼り ・裏地裁断、ノッチ入れ
Ⅱ．岡本先生によるプレタスカート制作実演見学～裏付きスカート縫製～ ・デザイン、パターン説明 ・裏地縫い～アイロン ・表地縫い～アイロン ・裏地ファスナー付け ・表地ファスナー付け ・仕上げ
・作品提出／岡本先生による総評

ファッション知識系科目

講義概要／Syllabus

科　目　名	現代ファッション論Ⅱ(5回)		
担　当　教　員	長沼　妃都美		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	
開　設　時　期	２年目：前期		
対　象　学　科	ファッション総合学科2年 ファッションデザインコース・ファッションテクニークコース		
テ　キ　ス　ト	世界服飾史のすべてがわかる本　「ナツメ社」		

授　業　概　要	２０世紀以降から現在までのファッション動向・変遷を 各年代におけるデザイナーの活躍を知ることで、ファッ につける。
成績算定方法	出席状況（出席率80%以上必須）、レポート提出、

	授　業　の　流　れ
1	第４部　近代　　～近代化への目覚ましい進行～ 第２章　豊かな平民階級のファッション 第３章　世界に広がるマーケット ＊ DVD　ココ・シャネル　鑑賞
2	第５部　近現代　　～現代へつながるファッション～ 第１章　戦争後の衣服の変化 第２章　現代につながる衣服 ＊ DVD　　鑑賞
3	第６部　２１世紀　　～現代を彩るファッション～ 第１章　新世紀の服飾 第２章　ファストファッションの誕生 ＊ DVD　　鑑賞
4	第７部　民族衣装　　～独特の進化を遂げた衣装～ 第１章　民族文化が育てたアジアの衣服 第２章　熱帯アフリカの布を巻く衣服
5	第８部　日本　　～和から洋へ著しい変化～ 第１章　日本の服装史 第２章　世界が注目する日本

科　目　名	ファッション情報Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ		
担　当　教　員	特別講師		
単　位　数	１単位	授業形態	講義
開　設　時　期	通年		
対　象　学　科	全学年		
テ　キ　ス　ト	原則として無し。但し、講師独自のプリント配布する場合もあります。		

授　業　概　要	ファッショントレンド、ライフスタイル、現在の経済環境がファッションビジネス業界に及ぼしている影響等についての講話を通して、鮮度の高いファッション情報を得る。
成績算定方法	学習態度・出席状況（出席率80%以上必須）、レポート提出等により評価する。

授　業　の　流　れ
１　「ライラック祭りファッションショー」　企画参加、見学　【５月２６日（日）】
２　「岸田雅裕・鹿鳴館代表×　荒木大輔・スタイリスト」ファッション対談【５月３１日（金）午後】
３　「ファッションセミナー」　２年生･専攻科対象　【５月１６日（月）午後：学外】
４　「劇団四季ミュージカル鑑賞・ジーザス・クライスト＝スーパースター」【１０月１５日（火）午後】
５　未定
※内容は変更になる場合があります
※交通費は自己負担

科　目　名	特別講義Ⅱ		
担　当　教　員	浅井　学		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	講義
開　設　時　期	２年目：通年		
対　象　学　科	2年生		
テ　キ　ス　ト	講師独自のプリント		

授　業　概　要	服飾美学、ファッション業界人としての教養・社会常識等に関する講義。
成績算定方法	出席状況（出席率80%以上必須）、レポート提出による総合算定。

授　業　の　流　れ
Ⅰ．生きると言うことについて
Ⅱ．社会人としてあるべき姿について
Ⅲ．ファッション業界人としてあるべき姿について
Ⅳ．各種時事問題について
Ⅴ．芸術的感覚を養うために
Ⅵ．その他（学内行事、入学、卒業式、各始・終業日等）
※各内容に応じて、レポートの提出あり。

ファッションビジネス系科目

講義概要／Syllabus

科　目　名	アパレルマーチャンダイジングⅡ-B（卒業制作）（１０回）		
担　当　教　員	三橋　朝琴（６回）飯田　睦子・藤井　幹也・安川　永夏（４回）		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	実習
開　設　時　期	２年次：通年		
対　象　学　科	パターンテクニークコース		
テ　キ　ス　ト	講師独自の教材		

授　業　概　要	ファッションビジネスの現状と分析、ブランド企画立案にあたってのマーケティング戦略方法について学ぶ。
成績算定方法	出席状況（出席率80%以上必須）と課題提出、並びに卒業試験の結果により算定する。

授　業　の　流　れ
担当：三橋 朝琴（６回）
１．マーケティングとは　①ガイダンスと概要
・マーケティングとマーチャンダイジングの違い
・メガトレンド消費トレンド
２．社会背景～２０２４年キーワードは
・ブランド開発にあたり着眼するポイントは？社会、ライフスタイルの変
化世代の変化など着眼するポイントをおさえる。
・演習：あなたが着眼するソサエティトレンドのポイントは何か？
３．マーチャンダイジングとは　ターゲットの設定について
・マーチャンダイジング概論
・ターゲット設定について
・リアルターゲットとイメージターゲット
・演習：好きなブランドのリアルターゲットとイメージターゲットの分析
をマップにする。
４．ブランドコンセプトとブランド戦略①
・社会背景とブランド〈人がいて暮らしがあってものがいる〉
・事例を参考にブランドコンセプトの建て方を学ぶ
・ブランドネイム・ブランドコンセプト・ブランド導入の理由
５．ブランドコンセプトとブランド戦略②
・具体化ブランド戦略
・MDﾎﾟﾘｼｰ・ﾏｰｹｯﾄﾎﾟｼﾞｼｮﾝ・ﾌｧｯｼｮﾝ感性・対象年齢・ｵｹｰｼﾞｮﾝﾃｲｽﾄﾚﾍﾞﾙ・ﾌﾟ
ﾗｲｽﾞｿﾞｰﾝ・ﾌﾟﾛﾀﾞｸﾄMDﾌﾟﾗﾝ（構成比・ｻｲｽﾞ・価格）
６．シーズンコンセプト
・ブランドコンセプトに基づきシーズンコンセプトを設定する。
・トレンド分析の方法
・ｼｰｽﾞﾝﾃｰﾏ・素材計画・ｶﾗｰ、柄計画・ｽﾀｲﾘﾝｸﾞ計画
・演習：シーズンテーマ　色柄素材スタイル
７～１０　・：Dcreation課題内容の確認
・：Dcreation企画内容の制作・相談

科　目　名	就職対策講座Ⅱ		
担　当　教　員	各クラス担任　他		
単　位　数	1単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	通年		
対　象　学　科	ファッション総合学科2年		
テ　キ　ス　ト	講師独自のプリント配布		

授　業　概　要	就職活動に関する基本的な部分の復習と、志望職種別の面接試験対策。採用する側からみた就職試験対策。
成績算定方法	出席率（80%以上必須）・課題提出により算定する。

授　業　の　流　れ
Ⅰ．一般教養対策 ①適正テスト　②一般常識検査
Ⅱ．基本的な就職活動に関する復習
Ⅲ．志望職種別の就職活動について
Ⅳ．個人面談
Ⅴ．模擬面接指導
Ⅵ．論文・作文に関しての対策
Ⅶ．アパレルメーカー人事担当者を特別講師の講話（リモート）
※各学科の特色を踏まえ、開講する学科により、授業内容には多少の相違がある。

科　目　名	ｲﾍﾞﾝﾄ企画制作Ⅱ－Ａ		
担　当　教　員	飯田　睦子・藤井　幹也・安川　永夏（１５回）		
単　位　数	２単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	２年目：通年		
対　象　学　科	2年生		
テ　キ　ス　ト			

授　業　概　要	Dコレクションでのショーに向けて、準備・設営・運営を行い、実践的に自らの企画立案を実施する。
成績算定方法	出席率（80%以上必須）・課題提出による総合判定。

授　業　の　流　れ
○ ５月２６日（日）ライラックファッションショー
○ ７月７日（日）裏参道祭り
○ Ｄコレクション ８月５日（月）舞台設営 ８月６日（火）モデリング ８月７日（水）モデリング・着リハ①② ８月８日（木）着リハ③④ランスルー ８月９日（金）Ｄコレクションショー

科　目　名	ｲﾍﾞﾝﾄ企画制作Ⅱ－Ｂ（卒業制作科目）		
担　当　教　員	飯田　睦子・藤井　幹也・安川　永夏（２０回）		
単　位　数	２単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	２年目：通年		
対　象　学　科	2年生		
テ　キ　ス　ト	講師独自のプリント		

授　業　概　要	:Dcreation(卒業制作発表）でのイベントに向けて、企画・準備・制作・設営を行い、実践的に自らの企画立案をプレゼンテーションする。
成績算定方法	出席率（80%以上必須）・課題提出による総合判定。

授　業　の　流　れ
１　:Dcreation卒業制作審査会について
２　:Dcreationブランド・グループについて
３　:Dcreationにおける企画プレゼン、ブース設営について
４　:Dcreationにおけるファッションショーについて
２月２５日（火）ブースプレゼン　リハーサル①／ショーモデリング ２月２６日（水）ブースプレゼン　リハーサル②／ショーモデリング ２月２７日（木）ショーブロックリハーサル／着リハ①、②、ランスルー ２月２８日（金）展示会／ショー着用なしリハーサル ３月１日（土）審査会＝ＡＭブースプレゼン／ＰＭファッションショー／結果発表／表彰式/交流会 ３月２日（日）ＰＭファッションショー

その他の科目

講義概要／Syllabus

科　目　名	インターンシップⅡ（選択）		
担　当　教　員	各学科担当教員		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	実習
開　設　時　期	２年目：通年		
対　象　学　科	2年生		
テ　キ　ス　ト	なし		

授　業　概　要	ファッション業界に於ける自らのより明確な目的意識を養うため、各自が進路選択・追求する分野のビジネス現場で実習を行う。
成績算定方法	提出レポート・企業からの評価表による算定。

授　業　の　流　れ	
Ⅰ.	インターンシップを行うにあたって
Ⅱ.	企業における一定期間の実務実習（夏季、冬季休業期間）
Ⅲ.	報告会
Ⅳ.	学科担当教員との個人面談（企業からの評価表について）
Ⅴ.	就職担当教員との個人面談（企業からの評価表について）

科　目　名	芸術鑑賞ⅠⅡⅢ		
担　当　教　員	引率教員、他		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	実習
開　設　時　期	通年		
対　象　学　科	全学年		
テ　キ　ス　ト	なし		

授　業　概　要	様々な芸術鑑賞を通じて、創造的感覚を養い、美的感覚を啓発する
成績算定方法	出席状況（出席率80%以上必須） レポート提出（チケット半券添付）により算定する

授　業　の　流　れ
●芸術鑑賞　「　琳派×アニメ　」展 ・4月20日～6月2日【チケット￥900円】 ・開催場所：北海道立近代美術館 ●映画鑑賞　「　哀れなるものたち　」 ・上映中　：　日程、場所に関しては各自で選択 ●未定 ●未定 ●未定 ※内容は変更になる場合があります ※チケット代は自己負担となり¥5,000前後を予定

科　目　名	校外研修Ⅱ・Ⅲ（選択）		
担　当　教　員	引率教員		
単　位　数	２単位	授　業　形　態	実習
開　設　時　期	２年目：前期		
対　象　学　科	２年生		
テ　キ　ス　ト	なし		

授　業　概　要	海外研修
成績算定方法	レポート提出による算定

授　業　の　流　れ
※２０２５年１月に５泊７日の行程を予定。 参加費用及び詳細は、本校海外研修実施要領に準ずる。 15名以上参加の場合に研修が行われる。

２０２４年度

ファッション総合学科２年
ビジネスディレクションコース

講義概要／Syllabus

ファッションデザイン系科目

講義概要／Syllabus

科　目　名	色彩論Ⅱ		
担　当　教　員	阿部　弘　（５回）		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	講義
開　設　時　期	２年目：前期		
対　象　学　科	デザインクリエイトコース・ビジネスディレクションコース		
テ　キ　ス　ト	・色彩活用パーソナルカラー検定3級公式テキスト・問題集		

授　業　概　要	ファッション分野において必要な色彩知識と、ファッションコーディネートに必要なパーソナルカラー知識を身につける。 ※取得可能資格「色彩活用パーソナルカラー検定３級」
成績算定方法	出席率（８０%以上）・課題提出、授業時における実技状況等による総合算定。

授　業　の　流　れ			
1	序章・パーソナルカラーの基本		テキスト・問題集・ 配色ｶｰﾄﾞ・のり・ﾊｻﾐ
2	色のイメージを豊かにする・演習問題		〃
3	「似合う色」の基準を知る・演習問題・ＤＶＤ観る		〃
4	「似合う色」を客観的に探す・取り入れる・演習問題		〃
5	模擬試験・解説		テキスト・問題集

ＣＢＴ色彩活用パーソナルカラー検定　検定日　：２０２４年１０月１０日・PC室にて

服飾技術系科目

講義概要／Syllabus

科　目　名	リペア実習Ⅱ（１０回）		
担　当　教　員	飯田睦子		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	実習
開　設　時　期	２年目：後期		
対　象　学　科	ビジネスディレクションコース		
テ　キ　ス　ト	特になし		

授　業　概　要	衣服のほつれやリペア方法を学ぶ
成績算定方法	出席率(80%以上が絶対条件)と作品提出により算定する。

授　業　の　流　れ	
	・リメイク、リペアの物は自分で用意、または考えること
	・方法を講師とともに考え製作していく

科　目　名	シューケア演習		
担　当　教　員	岸田 雅裕（5回）		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	実習
開　設　時　期	２年目：通年		
対　象　学　科	ビジネスディレクションコース		
テ　キ　ス　ト	講師独自のプリント		

授　業　概　要	ショップスタッフに必要なシューズのメンテナンス方法を習得する
成績算定方法	出席率(80%以上が絶対条件)と作品提出により算定する。

授　業　の　流　れ	
1	シューズの構造について
2	シューケア実習①
3	シューケア実習②
4	シューケア実習③
5	シューケア実習④

ファッション知識系科目

講義概要／Syllabus

科　目　名	現代ファッション論Ⅱ(5回)		
担　当　教　員	長沼　妃都美		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	
開　設　時　期	２年目：前期		
対　象　学　科	ファッション総合学科2年 ファッションデザインコース・ファッションテクニークコース		
テ　キ　ス　ト	世界服飾史のすべてがわかる本　「ナツメ社」		

授　業　概　要	２０世紀以降から現在までのファッション動向・変遷を 各年代におけるデザイナーの活躍を知ることで、ファッ につける。
成績算定方法	出席状況（出席率80%以上必須）、レポート提出、

	授　業　の　流　れ
1	第４部　近代　　～近代化への目覚ましい進行～ 第２章　豊かな平民階級のファッション 第３章　世界に広がるマーケット ＊ DVD　ココ・シャネル　鑑賞
2	第５部　近現代　　～現代へつながるファッション～ 第１章　戦争後の衣服の変化 第２章　現代につながる衣服 ＊ DVD　　鑑賞
3	第６部　２１世紀　　～現代を彩るファッション～ 第１章　新世紀の服飾 第２章　ファストファッションの誕生 ＊ DVD　　鑑賞
4	第７部　民族衣装　　～独特の進化を遂げた衣装～ 第１章　民族文化が育てたアジアの衣服 第２章　熱帯アフリカの布を巻く衣服
5	第８部　日本　　～和から洋へ著しい変化～ 第１章　日本の服装史 第２章　世界が注目する日本

科　目　名	ファッション情報Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ		
担　当　教　員	特別講師		
単　位　数	１単位	授業形態	講義
開　設　時　期	通年		
対　象　学　科	全学年		
テ　キ　ス　ト	原則として無し。但し、講師独自のプリント配布する場合もあります。		

授　業　概　要	ファッショントレンド、ライフスタイル、現在の経済環境がファッションビジネス業界に及ぼしている影響等についての講話を通して、鮮度の高いファッション情報を得る。
成績算定方法	学習態度・出席状況（出席率80%以上必須）、レポート提出等により評価する。

授　業　の　流　れ
１　「ライラック祭りファッションショー」　企画参加、見学　【５月２６日（日）】
２　「岸田雅裕・鹿鳴館代表×　荒木大輔・スタイリスト」ファッション対談【５月３１日（金）午後】
３　「ファッションセミナー」　２年生･専攻科対象　【５月１６日（月）午後：学外】
４　「劇団四季ミュージカル鑑賞・ジーザス・クライスト＝スーパースター」【１０月１５日（火）午後】
５　未定
※内容は変更になる場合があります
※交通費は自己負担

科　目　名	特別講義Ⅱ		
担　当　教　員	浅井　学		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	講義
開　設　時　期	２年目：通年		
対　象　学　科	2年生		
テ　キ　ス　ト	講師独自のプリント		

授　業　概　要	服飾美学、ファッション業界人としての教養・社会常識等に関する講義。
成績算定方法	出席状況（出席率80%以上必須）、レポート提出による総合算定。

授　業　の　流　れ
Ⅰ．生きると言うことについて
Ⅱ．社会人としてあるべき姿について
Ⅲ．ファッション業界人としてあるべき姿について
Ⅳ．各種時事問題について
Ⅴ．芸術的感覚を養うために
Ⅵ．その他（学内行事、入学、卒業式、各始・終業日等）
※各内容に応じて、レポートの提出あり。

科　目　名	商品知識Ⅱ（１０回）		
担　当　教　員	岸田 雅裕（５回）川村諭美（３回）スガイランドリー（２回）		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	講義
開　設　時　期	２年目：通年		
対　象　学　科	ビジネスディレクションコース		
テ　キ　ス　ト	講師独自のプリント		

授　業　概　要	ショップスタッフに必要な重衣料の知識を習得する。アパレル商品の取り扱い、企画に必要な知識を、素材、クリーニング方法などを通して習得する。
成績算定方法	出席率(80%以上が絶対条件)と作品提出により算定する。

授　業　の　流　れ	
岸田 雅裕/５回	
1	スーツについて
2	採寸の仕方
3	フォーマルウェアのルール
4	フォーマルウェアのルール
5	ネクタイの結び方
	＜目的と内容＞
	採寸やお直しの知識からソーシャルな場での服装のルール、オケージョンに応じたスーツの選び方などショップスタッフに必要な重衣料の基礎知識に触れます。
川村諭美/３回	
1	昨年のアパレル素材論の復習
	繊維の種類と性質
2	糸・布の種類
3	お手入れ方法、品質表示
スガイランドリー　菅井謙敬/２回	
１・２	クリーニング店から見たお手入れ方法、品質表示の見方
	家庭洗濯方法　汚れの落とし方、干し方　自分のものを持ってきてお手入れ方法を学ぶ（実践）

科　目　名	スタイリスト講話Ⅱ（５回）		
担　当　教　員	特別講師		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	講義
開　設　時　期	２年目：通年		
対　象　学　科	ビジネスディレクションコース		
テ　キ　ス　ト	講師独自の資料など		

授　業　概　要	現役スタイリストによる講話を通じて、スタイリストという職業の魅力を知る
成績算定方法	出席状況（出席率80%以上必須）、時に課題提出による総合算定。

授　業　の　流　れ	
1	荒木大輔・スタイリストによるコーディネート実践授業
2	石切山先生による　校長スタイリング

科　目　名	ショップスタッフ講話Ⅱ（５回）		
担　当　教　員	特別講師		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	２年目：後期		
対　象　学　科	ビジネスディレクションコース		
テ　キ　ス　ト	講師独自の資料など		

授　業　概　要	体験談をもとに必要な販売員の基礎知識や接客の楽しさを学ぶ。
成績算定方法	出席状況（出席率80%以上必須）、時に課題提出による総合算定。

授　業　の　流　れ	
1	石切山先生による　校長スタイリング　実践
	他　内容未定　決まり次第　お伝えします

ファッションビジネス系科目

講義概要／Syllabus

科　目　名	アパレルマーチャンダイジングⅡ-C（卒業制作）（１０回）		
担　当　教　員	三橋　朝琴（６回）飯田　睦子・藤井　幹也・安川　永夏（４回）		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	実習
開　設　時　期	２年次：通年		
対　象　学　科	ビジネスディレクションコース		
テ　キ　ス　ト	講師独自の教材		

授　業　概　要	ファッションビジネスの現状と分析、ブランド企画立案にあたってのマーケティング戦略方法について学ぶ。
成績算定方法	出席状況（出席率80%以上必須）と課題提出、並びに卒業試験の結果により算定する。

授　業　の　流　れ
担当：三橋 朝琴（６回）
１．マーケティングとは　①ガイダンスと概要
・マーケティングとマーチャンダイジングの違い
・メガトレンド消費トレンド
２．社会背景～２０２４年キーワードは
・ブランド開発にあたり着眼するポイントは？社会、ライフスタイルの変化世代の変化など着眼するポイントをおさえる。
・演習：あなたが着眼するソサエティトレンドのポイントは何か？
３．マーチャンダイジングとは　ターゲットの設定について
・マーチャンダイジング概論
・ターゲット設定について
・リアルターゲットとイメージターゲット
・演習：好きなブランドのリアルターゲットとイメージターゲットの分析をマップにする。
４．ブランドコンセプトとブランド戦略①
・社会背景とブランド〈人がいて暮らしがあってものがいる〉
・事例を参考にブランドコンセプトの建て方を学ぶ
・ブランドネイム・ブランドコンセプト・ブランド導入の理由
５．ブランドコンセプトとブランド戦略②
・具体化ブランド戦略
・MDﾎﾟﾘｼｰ・ﾏｰｹｯﾄﾎﾟｼﾞｼｮﾝ・ﾌｧｯｼｮﾝ感性・対象年齢・ｵｹｰｼﾞｮﾝﾃｲｽﾄﾚﾍﾞﾙ・ﾌﾟﾗｲｽｿﾞｰﾝ・ﾌﾟﾛﾀﾞｸﾄMDﾌﾟﾗﾝ（構成比・ｻｲｽﾞ・価格）
６．シーズンコンセプト
・ブランドコンセプトに基づきシーズンコンセプトを設定する。
・トレンド分析の方法
・ｼｰｽﾞﾝﾃｰﾏ・素材計画・ｶﾗｰ、柄計画・ｽﾀｲﾘﾝｸﾞ計画
・演習：シーズンテーマ　色柄素材スタイル
７～１０　・：Dcreation課題内容の確認
・：Dcreation企画内容の制作・相談

科　目　名	ヴィジュアルマーチャンダイジングⅡ（卒業制作）		
担　当　教　員	木村　弘美　先生（１０回）		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	２年目：後期		
対　象　学　科	デザインクリエイトコース・ビジネスディレクションコース		
テ　キ　ス　ト	講師独自の教材		

授　業　概　要	店舗の空間構成、配色によるコーディネート表現法に関する理論・知識・技術を習得。卒業制作のためのシーズンプランに基づいたVMD企画の制作を行う。卒業制作対象科目
成績算定方法	出席率（80%以上）、作品評価　卒業試験審査結果との総合判定。

授　業　の　流　れ
:Dcreation卒業制作ブース作成
・ブース展示計画
・什器選定
・ブース設置リハーサル

科　目　名	ヴィジュアルプレゼンテーションⅡ－Ａ		
担　当　教　員	木村　弘美 先生（１５回）		
単　位　数	２単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	２年目：前期		
対　象　学　科	デザインクリエイトコース・ビジネスディレクションコース		
テ　キ　ス　ト	講師独自の教材		

授　業　概　要	商品装飾展示技能検定３級対策
成績算定方法	出席率、作品評価

授　業　の　流　れ	
	基礎知識（学科）
	・ＶＭＤの知識と展開の基本　販売促進計画
	職種と業態
	展示場所の種類、特徴、使用方法
	売り場の構成と機能
	・商品装飾展示に関わる知識と用語
	ディスプレイに於けるデザイン
	色彩の機能と効果
	証明の機能と効果
	使用する用具他
	・過去問題
	基礎技法（実技）公開問題に添った実技指導
	・フォーミング
	・小物の演出方法と技術
	・ネクタイ・バンダナ・タオル
	・フォーデット／パディングほ技法
	・ピンナップの基礎知識と技法
	・ピンワークテクニック
	・アンビエ・ドゥブルビエ・ドレープ・ひだ・等
	・ラッピング技法
	・パネルの組み立て扱い方等

科　目　名	ヴィジュアルプレゼンテーションⅡ－Ｂ		
担　当　教　員	飯田睦子・安川永夏（５回）		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	２年目：前期		
対　象　学　科	デザインクリエイトコース・ビジネスディレクションコース		
テ　キ　ス　ト	講師独自の教材		

授　業　概　要	商品装飾展示技能検定３級対策
成績算定方法	出席率、作品評価

授　業　の　流　れ	
１．　基本的なラッピング技法の練習	
包み方	
・合わせ包み	
・合わせ包み斜め包み	
リボンのかけ方	
・十字かけ	
・斜めかけ	
・Ｖ字かけ	
２．　商品装飾展示技能検定３級にむけての練習	

科　目　名	インターネットビジネスⅡ		
担　当　教　員	浅井　学・藤井幹也　（２０回）		
単　位　数	２単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	２年目：後期		
対　象　学　科	ビジネスディレクションコース		
テ　キ　ス　ト	講師独自のプリント		

授　業　概　要	インターネットビジネス業界についての基本知識から、ホームページ・ECサイトの作成方法を学ぶ。
成績算定方法	出席状況（出席率80%以上必須）、課題提出による総合算定。

授　業　の　流　れ	
	ホームページ作成の基礎
	内容を企画する
	実践
	成果物　提出

科　目　名	ブランドディレクションⅡ		
担　当　教　員	岸田　雅裕（25回）		
単　位　数	３単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	２年目：通年		
対　象　学　科	ビジネスディレクションコース		
テ　キ　ス　ト	講師独自のプリント		

授　業　概　要	実在するブランドのプレスになったと仮定し共通のモチーフを基にプロモーション計画、ビジュアル制作を行う。
成績算定方法	出席率（８０％以上）・課題提出、授業時における実技状況等による総合算定。

授　業　の　流　れ	
1-2	ビジュアル制作までの流れとマーケティング、ディレクション、PRの基礎知識
3-4	PC演習（フォトショップでの画像のレタッチやロゴ載せ）
5-14	マーケティングとプレゼン資料作り
15-22	ビジュアル制作
23-24	プレゼン演習
25	プレゼン発表

＜目的と内容＞

1年生の時の進級課題のPR版です。マーケティング、ディレクション、ビジュアル制作、プレゼンテーションを一連で行います。ここでは、ビジュアル制作に至るまでの流れを知ることと、同じモチーフをそれぞれのブランディングで切り取ることによって見え方や伝わり方が変わるという編集業の魅力知ってもらうことが目的です。

科　目　名	イベント企画Ⅱ		
担　当　教　員	岸田　雅裕（25回）		
単　位　数	２単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	２年目：通年		
対　象　学　科	ビジネスディレクションコース		
テ　キ　ス　ト	講師独自のプリント		

授　業　概　要	Dコレクションを題材に、PRを学ぶ。（実際にDコレクションのPRをビジネスディレクションコースで行う。）
成績算定方法	出席率（８０％以上）・課題提出、授業時における実技状況等による総合算定。

授　業　の　流　れ	
1-4	マーケティングと目標値の設定
5-8	販促内容（販促物やスケジュール決め）
9-12	販促内容の説明資料制作
13-24	告知物制作
25	目標値の結果検証

＜目的と内容＞

クラスで話し合い、Dコレクションのプロモーションをビジネスディレクションコースで行います。前年の実績、傾向などを解析し、プロモーションプランの立案、ビジュアル作成、PRまでを遂行。コミュニケーションをとりながら一つのものを制作することでコミュニケーション力を養います。また説明資料を作り、PRの内容とスケジュールを学内に学生たちから共有させ進行させていきます。Dコレクション終了後には、目標値の結果検証を行い次年度へ繋げます。

科　目　名	プレス演習Ⅱ		
担　当　教　員	岸田　雅裕（２５回）		
単　位　数	３単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	２年目：通年		
対　象　学　科	ビジネスディレクションコース		
テ　キ　ス　ト	講師独自のプリント		

授　業　概　要	:Dcreationのブランド企画立案を行い、制作を通じてPRを学ぶ。
成績算定方法	出席率（８０%以上）・課題提出、授業時における実技状況等による総合算定。

授　業　の　流　れ	
	２０２４年度:Dcreationﾌﾞﾗﾝﾄﾞ企画書、制作を行う
	※課題提出日に向けて、進行状況を確認する。
	■配布資料、企画書データを提出された日までに提出

科　目　名	フォト・ムービー演習		
担　当　教　員	三浦　光司（30回）		
単　位　数	３単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	２年目：通年		
対　象　学　科	ビジネスディレクションコース		
テ　キ　ス　ト	講師独自のプリント		

授　業　概　要	①写真・映像メディアの基礎知識を学びながら、共通ツールである一眼レフでの実習を通し、周辺機材を含め総合的な技術習得を目標とする。 ②写真・映像の加工編集技術を習得する。
成績算定方法	出席率（８０％以上）・課題提出、授業時における実技状況等による総合算定。

授　業　の　流　れ

1-2	＜写真と映像とはどんなメディアなのか？＞ ①それぞれのメディアの特徴：伝達される情報の仕組み　②写真と映像の違いは何か？ ③共通機材であるデジタル一眼レフについて 其の１　用語や基礎技術を知る
3-4	＜デジタル一眼レフを使用した実習＞ ①共通機材であるデジタル一眼レフについて 其の２ 基礎技術の実践：カメラの設定（写真・動画共通） ②共通機材であるデジタル一眼レフについて 其の３ 実際の撮影（ロケーション）ストロボや照明機材無し（写真・動画共
5-6	＜デジタル一眼レフを使用した実習＞ ①写真撮影実習 其の１ ストロボ・照明の役割と考え方（写真） ②写真撮影実習 其の２ ストロボ・照明機材を使った撮影実習（写真）
7-10	＜ブランドディレクション授業連動/ビジュアル制作のための写真撮影実習＞ ①それぞれのプランをビジュアルへの落とし込むための技術・方法論のカウンセリングと実際のセッティング/撮影 ②※レタッチやグレーディングなどの作業が本授業内で必要になれば、LightRoom、Photoshopでの作業
11-12	＜デジタル一眼レフを使用した実習＞ ①動画制作実習 其の１　動画の構図の考え方とショットの意味/カットとシーンの組み立ての基本 ②動画制作実習 其の２　技術テクニック（授業終了後テーマを出題→次回までに各々素材撮影をする※スマホ素材でも可）
17-20	＜映像編集ソフト Adobe PremierProを使用した編集実習＞ ①ソフトウエアの概要：DavinciResolveと比較しながらUIの説明 ②各自の素材を使用して、作品A制作 ※Dcollectionに向けての動画制作プランも同時進行（※他授業との調整
21-30	＜作品制作（チームによる製作）＞ ①作品A発表・批評会＋ディスカッション ②SNS/Web/イベントなどに実際に使用する事を目的として、業制で１つ、または同テーマ複数作品の制作を行う ※他授業との調整により内容の絞り込みや変更あり ※場合によっては完全個人制作に変更

＜目的と内容＞

　写真と映像の共通点と相違点を理解しメディアへの理解を深め、作品制作を通した技術の習得を目的とします。
具体的には、共通ツールであるデジタル一眼レフを常用機材とし、その使用方法や照明、音声、特殊機材（ジンバルなど）
の基礎知識/技術と、ポストプロダクションにおける編集・グレーディングなどをLightRoom、Photoshop、PremiereProを
使用して学びます。
　本授業では、「映像」を構成が伴う文章であると定義し、世間に溢れる単語としての「動画」ではなく、ショットの意味やカットの連結手法を学び、意図したシーン構築による作品制作を可能にすることを最終目標とします。
ただし、単語表現を否定するものではなく、映像表現のスキルを得た上で、SNSなどの媒体に合わせた「単語」としての
動画活用も積極的に行います。
　また、授業を進めていく上でイベントや他の授業とのリンクにより、必要であればAdobe AfterEffectを使用した
Motion Graphicの制作も行う事も考えております。ただし、上記映像基礎部分でもかなり時間を要するので、状況を見て
判断させて頂きます。

科　目　名	就職対策講座Ⅱ-A（5回）		
担　当　教　員	各クラス担任　他		
単　位　数	1単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	通年		
対　象　学　科	ファッション総合学科2年		
テ　キ　ス　ト	講師独自のプリント配布		

授　業　概　要	就職活動に関する基本的な部分の復習と、志望職種別の面接試験対策。採用する側からみた就職試験対策。
成績算定方法	出席率（80%以上必須）・課題提出により算定する。

授　業　の　流　れ
Ⅰ．一般教養対策 ①適正テスト　②一般常識検査
Ⅱ．基本的な就職活動に関する復習
Ⅲ．志望職種別の就職活動について
Ⅳ．個人面談
Ⅴ．模擬面接指導
Ⅵ．論文・作文に関しての対策
Ⅶ．アパレルメーカー人事担当者を特別講師の講話（リモート）
※各学科の特色を踏まえ、開講する学科により、授業内容には多少の相違がある。

科　目　名	就職対策講座Ⅱ - B（インターンシップ）（１０回）		
担　当　教　員	各学科担当教員		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	２年目：通年		
対　象　学　科	ビジネスディレクションコース		
テ　キ　ス　ト	なし		

授　業　概　要	ファッション業界に於ける自らのより明確な目的意識を養うため、各自が進路選択・追求する分野のビジネス現場で実習を行う。
成績算定方法	提出レポート・企業からの評価表による算定。

授　業　の　流　れ	
Ⅰ.	インターンシップを行うにあたって
Ⅱ.	企業における一定期間の実務実習
Ⅲ.	報告会
Ⅳ.	学科担当教員との個人面談（企業からの評価表について）
Ⅴ.	就職担当教員との個人面談（企業からの評価表について）

企画系科目

講義概要／Syllabus

科　目　名	企画制作Ⅱ（卒業制作）		
担　当　教　員	飯田　睦子・藤井　幹也・安川　永夏（１３８回）		
単　位　数	６単位	授　業　形　態	実習
開　設　時　期	２年次：通年		
対　象　学　科	デザインクリエイトコース		
テ　キ　ス　ト	各テキスト応用		

授　業　概　要	２０２４年度:Dcreation（卒業制作)課題制作を行い、展示会にて発表する。
成績算定方法	出席状況（出席率80%以上必須）と課題提出内容によって成績を算定する。

授　業　の　流　れ
:Dcreation(卒業制作) ・企画立案 ・企画書制作 ・プレゼン ・PR ・撮影、動画撮影 ・制作 ・ブース設営 ・展示会にて発表
Ⅴ.展示ブース作成

科　目　名	ｲﾍﾞﾝﾄ企画制作Ⅱ－Ａ		
担　当　教　員	飯田　睦子・藤井　幹也・安川　永夏（１５回）		
単　位　数	２単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	２年目：通年		
対　象　学　科	2年生		
テ　キ　ス　ト			

授　業　概　要	Dコレクションでのショーに向けて、準備・設営・運営を行い、実践的に自らの企画立案を実施する。
成績算定方法	出席率（80%以上必須）・課題提出による総合判定。

授　業　の　流　れ
○ ５月２６日（日）ライラックファッションショー
○ ７月７日（日）裏参道祭り
○ Ｄコレクション ８月５日（月）舞台設営 ８月６日（火）モデリング ８月７日（水）モデリング・着リハ①② ８月８日（木）着リハ③④ランスルー ８月９日（金）Ｄコレクションショー

科　目　名	ｲﾍﾞﾝﾄ企画制作Ⅱ－Ｂ（卒業制作科目）		
担　当　教　員	飯田　睦子・藤井　幹也・安川　永夏（２０回）		
単　位　数	２単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	２年目：通年		
対　象　学　科	2年生		
テ　キ　ス　ト	講師独自のプリント		

授　業　概　要	:Dcreation(卒業制作発表）でのイベントに向けて、企画・準備・制作・設営を行い、実践的に自らの企画立案をプレゼンテーションする。
成績算定方法	出席率（80%以上必須）・課題提出による総合判定。

授　業　の　流　れ
１　:Dcreation卒業制作審査会について
２　:Dcreationブランド・グループについて
３　:Dcreationにおける企画プレゼン、ブース設営について
４　:Dcreationにおけるファッションショーについて
２月２５日（火）ブースプレゼン　リハーサル①／ショーモデリング ２月２６日（水）ブースプレゼン　リハーサル②／ショーモデリング ２月２７日（木）ショーブロックリハーサル／着リハ①、②、ランスルー ２月２８日（金）展示会／ショー着用なしリハーサル ３月１日（土）審査会＝ＡＭブースプレゼン／ＰＭファッションショー／結果発表／表彰式/交流会 ３月２日（日）ＰＭファッションショー

その他の科目

講義概要／Syllabus

科　目　名	インターンシップⅡ（選択）		
担　当　教　員	各学科担当教員		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	実習
開　設　時　期	２年目：通年		
対　象　学　科	2年生		
テ　キ　ス　ト	なし		

授　業　概　要	ファッション業界に於ける自らのより明確な目的意識を養うため、各自が進路選択・追求する分野のビジネス現場で実習を行う。
成績算定方法	提出レポート・企業からの評価表による算定。

授　業　の　流　れ	
Ⅰ.	インターンシップを行うにあたって
Ⅱ.	企業における一定期間の実務実習（夏季、冬季休業期間）
Ⅲ.	報告会
Ⅳ.	学科担当教員との個人面談（企業からの評価表について）
Ⅴ.	就職担当教員との個人面談（企業からの評価表について）

科　目　名	芸術鑑賞ⅠⅡⅢ		
担　当　教　員	引率教員、他		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	実習
開　設　時　期	通年		
対　象　学　科	全学年		
テ　キ　ス　ト	なし		

授　業　概　要	様々な芸術鑑賞を通じて、創造的感覚を養い、美的感覚を啓発する
成績算定方法	出席状況（出席率80%以上必須） レポート提出（チケット半券添付）により算定する

授　業　の　流　れ
●芸術鑑賞　「　琳派×アニメ　」展 ・4月20日～6月2日【チケット￥900円】 ・開催場所：北海道立近代美術館 ●映画鑑賞　「　哀れなるものたち　」 ・上映中　：　日程、場所に関しては各自で選択 ●未定 ●未定 ●未定 ※内容は変更になる場合があります ※チケット代は自己負担となり¥5,000前後を予定

科　目　名	校外研修Ⅱ・Ⅲ（選択）		
担　当　教　員	引率教員		
単　位　数	２単位	授　業　形　態	実習
開　設　時　期	２年目：前期		
対　象　学　科	２年生		
テ　キ　ス　ト	なし		

授　業　概　要	海外研修
成績算定方法	レポート提出による算定

授　業　の　流　れ
※２０２５年１月に５泊７日の行程を予定。 参加費用及び詳細は、本校海外研修実施要領に準ずる。 15名以上参加の場合に研修が行われる。

専攻科

2025年度・講義概要／Syllabus

専攻科／デザインビジネス専攻

2025年度　講義概要／Syllabus

ファッションデザイン系科目

講義概要／Syllabus

科　目　名	ファッションデザイン画Ⅲ		
担　当　教　員	佐久間　洋介		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	
開　設　時　期	通年		
対　象　学　科	専攻科：デザインビジネス専攻		
テ　キ　ス　ト	講師独自のプリント配布		

授　業　概　要	デザイン発想力及び、ファッションデザイン画に於けるス と目的別表現を習得する
成績算定方法	出席率(80%以上が絶対条件)と作品提出による算定

授　業　の　流　れ	
1	ファッション８大感性①
	→８大感性から４分類ほどを抜粋してマップを作成
2	ファッション８大感性②
3	ファッション８大感性③
4	ファッション８大感性④
5	ブランド企画①→ブランド企画書作成
6	ブランド企画②
7	コスチュームデザイン①
	→アーティスト／舞台衣装等のデザイン画作成
8	コスチュームデザイン②
9	デザイナー研究　海外インポートブランド①
	→海外既存ブランドの企画デザイン
10	デザイナー研究　海外インポートブランド②
・	特殊素材デザイン展開①
・	特殊素材デザイン展開②

科　目　名	コンテストデザインⅡⅢ		
担　当　教　員	佐久間　洋介（１０回）		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	実習
開　設　時　期	２年目：通年		
対　象　学　科	ファッション総合学科２年デザインクリエイトコース、専攻科デザインビジネス専攻		
テ　キ　ス　ト	講師独自のプリント		

授　業　概　要	主要ファッションコンペティションでの入賞を目指す為のコンセプト設定、テキスタイル選定、テクニック研究と、作画する際の材質表現、素材表現、着色方法のより高度な技術を修得する。
成績算定方法	出席率(80%以上が絶対条件)と作品提出による算定。

授　業　の　流　れ	
学内〆切	コンテスト内容
５／６	第２４回YKKファスニングアワード
５／２０	ナゴヤファッションコンテスト２０２４
６／８頃	全国ファッション画コンクール
６／２９頃	日暮里ファッションデザインコンテスト
９／２７頃	千年大賞
１１／３０頃	N1モードグランプリ
１２／１０頃	Mejiroファッションデザインコンペ

※コンテスト内容・〆切日等に変更あり。

科　目　名	衣料デザインⅢＡ		
担　当　教　員	岡部　友年、飯田　睦子		
単　位　数	２単位	授　業　形　態	実習
開　設　時　期	3年次：前期		
対　象　学　科	専攻科デザインビジネス専攻		
テ　キ　ス　ト	誌上・パターン塾　vol.１～vol.４　「文化出版局」		

授　業　概　要	アウターデザイン課題に基づいたコンセプト企画、デザイン企画、パターン研究を行うことでデザイン発想、衣服構築の技術を養う。
成績算定方法	出席状況（出席率80%以上必須）と課題提出内容によって成績を算定する。

授　業　の　流　れ	
1	デザイン課題内容について・岡部　友年氏による課題内容、目的、デザインの考え方（オンライン） アイディアを広げるためのリサーチ
2	アイディアのまとめとデザイン構築
3	デザイン構築・相談
4 5	デザイン検討会・岡部友年氏とのオンラインでの検討会
6	パターン相談とパターントワル作成①
7	パターン相談とパターントワル作成②
8	パターン相談とパターントワル作成③
9 10	全体トワルチェック・岡部　友年氏　来校にて
11	パターントワル修正・工業用パターン・縫製工程の相談①
12	パターントワル修正・工業用パターン・縫製工程の相談②
13	パターントワル修正・工業用パターン・縫製工程の相談③
14	裁断
15	縫製方法の相談と縫製作業①
16	縫製方法の相談と縫製作業②
17	縫製方法の相談と縫製作業③
18	縫製方法の相談と縫製作業④
19	縫製方法の相談と縫製作業⑤
20	作品完成

科　目　名	衣料デザインⅢＢ		
担　当　教　員	石岡　美久		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	通年		
対　象　学　科	専攻科：デザインビジネス専攻		
テ　キ　ス　ト	講師独自のプリント等		

授　業　概　要	特別講師によるデザイン課題に向けたコンセプト企画、デザイン展開、パターン研究を行うことで、デザイン発想、衣服構築の技術を養う。
成績算定方法	出席率(80%以上が絶対条件)と課題提出内容によって成績を算定。

授　業　の　流　れ
●　生地の構造を研究し、ファブリックからオリジナル生地を作る
・織り、編みから、フリーレース等、糸からの作り込み
・生地を使ったテクニック（スラッシュキルト、ニードルパンチ、スモッキング等）
●　カタチの巾を広げるクリエーション
・ピンワークからのデザイン構成
・デザインの掘り下げ（コンセプトや目的を追求する）
●　オリジナル生地をカタチに
・ファブリックを使ったマップや造形、服
・服としてのフォルムにおとしこむ
・プレゼンテーションで発表

科　目　名	カットソーデザインⅢ		
担　当　教　員	大矢根　真美		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	講義
開　設　時　期	通年		
対　象　学　科	専攻科：デザインビジネス専攻、テクニーク専攻		
テ　キ　ス　ト	講師独自のプリント		

授　業　概　要	ニットの語源・分類・概要・素材等、ニットに関する基本知識や理論と、工場発注までの仕事の流れとﾊﾟﾀｰﾝ・縫製の知識を学ぶ。
成績算定方法	出席状況（出席率80%以上必須）と提出課題、レポートにより算定する。

授　業　の　流　れ
①　ニット、カットソーに関する知識 ・素材とデザインの関係性 ・縫製仕様について ・ビスコテックス、プリント法を開発した企業のビデオ視聴 ・ロックミシンの活用法 ・ニット素材の部分縫い ・カットソーのリメイク ②　カットソー作品製作 ・デザイン決定 ・素材相談 ・パターン作成 ・裁断、縫製、提出 ・プレゼン

科　目　名	テキスタイルデザインⅢ		
担　当　教　員	川村　諭美		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	通年		
対　象　学　科	専攻科：デザインビジネス専攻、テクニーク専攻		
テ　キ　ス　ト	講師独自のプリント		

授　業　概　要	１・２年次で学んだ事をふまえ、より高度なテキスタイルデザイン構成力を養う。布からデザインする事で、ファッションデザインに付加価値を与える能力を修得する。
成績算定方法	授業態度・出席状況（80%以上必須）・課題提出により算定する。

授　業　の　流　れ
1　質感の説明
2　つくりたい質感を決める
3　質感作り①
4　質感作り②
5　質感作り③
6　質感作り④
7　質感作り⑤
8　質感作り⑥
9　質感作り⑦
10　質感作り⑧
11　質感作り⑨
12　サンプルまとめ、サンプル帳作り
13　サンプル帳仕上げ
14　サンプル帳仕上げ
15　サンプル帳の発表・批評会

服飾技術系科目

講義概要／Syllabus

科　目　名	企画商品制作ⅢＡ		
担当教員	飯田　睦子、川村　明美		
単位数	４単位	授業形態	実習
開設時期	通年		
対象学科	専攻科：デザインビジネス専攻		
テキスト	講師独自のプリント等		

授業概要	衣料ﾃﾞｻﾞｲﾝⅢA作品制作及び、ｲﾍﾞﾝﾄ企画制作等、制作に関しての実践的及び応用的な技術、理論を修得する。
成績算定方法	出席状況（80%以上必須）と課題提出内容によって算定。

授　業　の　流　れ

Ⅰ.　衣料ﾃﾞｻﾞｲﾝ商品製作ⅢＡ作品制作

①　縫製方法のシミュレーション

②　サンプル製作

③　規定素材の他、副資材の見積、購入準備

④　各素材、副資材の確認、購入

⑤　素材地伸し、裁断

⑥　縫製

⑦　仕上げ、検品

⑧　ﾌﾟﾚｾﾞﾝ、提出

Ⅱ.　各イベントに於ける、企画、製作

・企画立案、検討、プレゼン

・デザイン検討、プレゼン

・サンプル縫製、検討、修正、プレゼン

・素材、副資材の見積、購入準備

・各素材、副資材の確認、購入

・素材地伸し、裁断

・縫製

・仕上げ、検品

・販促、提出（納品）

ファッション知識系科目

講義概要／Syllabus

科　目　名	ファッション情報Ⅲ		
担当教員	特別講師		
単位数	１単位	授業形態	講義
開設時期	通年		
対象学科	全学年		
テキスト	原則として無し。但し、講師独自のプリント配布する場合もあります。		

授業概要	ファッショントレンド、ライフスタイル、現在の経済環境がファッションビジネス業界に及ぼしている影響等についての講話を通して、鮮度の高いファッション情報を得る。
成績算定方法	学習態度・出席状況（出席率80%以上必須）、レポート提出等により評価する。

授業の流れ	
１	「劇団四季ミュージカル鑑賞・赤毛のアン」【５月１６日（金）午後】
２	「ライラック祭りファッションショー」　企画参加、見学　【５月２５日（日）】
３	「ファッションセミナー」　【６月１６日（月）午後：学外】
４	「ファッション講話：中林あい様」【６月１８日（水）午後】
５	「ファッション講話：伊田　博光様」【６月２６日（木）午後】
６	「YANASE design.MARUYAMA　フラワーアレンジメント講座」　専攻科対象　【３月４日（水）午後】

※内容は変更になる場合があります

※交通費は自己負担

科　目　名	特別講義Ⅲ		
担　当　教　員	浅井　学		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	講義
開　設　時　期	通年		
対　象　学　科	全学年		
テ　キ　ス　ト	講師独自のプリント		

授　業　概　要	服飾美学、ファッション業界人としての教養・社会常識等に関する講義
成績算定方法	レポート提出・出席状況（出席率80%以上必須）による算定。

授　業　の　流　れ
Ⅰ　学園の沿革
Ⅱ　社会人基礎力について
Ⅲ　その他
※各内容に応じて、レポートの提出あり。

ファッションビジネス系科目

講義概要／Syllabus

科　目　名	ファッションマーケティングⅢ		
担　当　教　員	三橋　朝琴		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	講義
開　設　時　期	通年		
対　象　学　科	専攻科：デザインビジネス専攻		
テ　キ　ス　ト	講師独自のプリント		

授　業　概　要	ファッションビジネスの現場と市場情報の収集及び分析、ファッション企画立案にあたってのマーケティング戦略方法を学ぶ。
成績算定方法	出席率（出席率80%以上必須）、課題提出による算定。

授　業　の　流　れ		
1	4/17	マーケティングの必要性と定義　コンセプトインプット
		ブランド開発にあたり着眼するポイントは？社会、ライフスタイルの変化、世代の
		変化など着眼するポイントを抑える
2	4/24	フォーマットのフレーム作りと内容の確認　　ポジションマップ&sowt分析の検討
		※企画の中にマーケティング調査を取り込む（企画は各自ですが調査報告は共通項としたい）
3	5/8	＜市場リサーチとアンケート調査＞ポジショニングマップの作成・調査
		アンケート調査実施　　アンケート方法と内容の確認
4	5/22	【アンケート調査取りまとめ】　・分析と報告書策定
5	6/5	各自企画書策定
6	6/12	各自企画書策定
7	6/19	各自企画書完成　校長プレゼン　　調整直し等
8	6/26	企画プレゼン
9	7/3	調整最終企画書オーソライズ
10	7/10	予備または最終版企画を校長、テクニークにプレゼン

科　目　名	アパレルマーチャンダイジングⅢ		
担　当　教　員	飯田　睦子、川村　明美、他		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	講義
開　設　時　期	通年		
対　象　学　科	専攻科：デザインビジネス専攻		
テ　キ　ス　ト	講師独自のプリント		

授　業　概　要	資料収集、ポートフォリオ構築方法等の他、ファッションマーケティングで修得した内容を元に、各企画、：Dcreationに於いての商品企画、販売促進計画へ反映させ実践する。
成績算定方法	出席状況（出席率80%以上必須）と課題提出内容によって成績を算定する。

授　業　の　流　れ
Ⅰ　：Dcreationに向けてのブランドプロフィール、サンプル商品を含めたPFを製作
①ターゲット設定
（ターゲットイメージ・ライフスタイル設定）
②ブランドコンセプト設定
（コンセプト･マーチャンダイジングポリシー･マーケットポジション・プライスゾーン設定）
③シーズンテーマ設定
（次期シーズンのファッションテーマ・テーマのイメージ・テーマカラー・素材）
④アイテムマーチャンダイジング（商品構成）
（アイテムデザイン展開・素材・カラー・プライス）
⑤ビジネスプランの立案（経営計画）
（ファッションビジネスプランニングⅢの授業と連動）
※上記内容をまとめブランド企画書を：Dcreation審査会（学内含む）に向けて作成。
Ⅱ　外部に向けた商品企画、販売促進計画等の実践

科　目　名	ＶＭＤⅢ		
担　当　教　員	島田　敦子		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	実習
開　設　時　期	通年		
対　象　学　科	専攻科：デザインビジネス専攻		
テ　キ　ス　ト	講師独自の教材		

授　業　概　要	ラッピングテクニック関するルールや基本的技術を修得し検定取得を目指す。 （販促ラッピングコーディネーター検定対策及び試験）　他、修得した技術をディスプレイに反映させる。
成績算定方法	出席率、作品評価

授　業　の　流　れ	
■ラッピングテクニック	
■販促ラッピングコーディネーター検定	
基本包み（合わせ、斜め、スクエア）	
リボン掛け（クロス、斜め、Ｖ字）	
特殊包み（箱に合わせたラッピング）	
接遇理論	
検定対策（模擬試験）	
試験	

科　目　名	ＣＧ演習Ⅲ		
担　当　教　員	浅井　学		
単　位　数	２単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	通年		
対　象　学　科	専攻科：デザインビジネス専攻、テクニーク専攻		
テ　キ　ス　ト	講師独自のプリント		

授　業　概　要	Ilustrator, Photoshopを使用し基礎から応用を修得し、:Dcreationブランド企画書及びプレゼン資料の作成を行う。
成績算定方法	出席状況（出席率80%以上必須）、課題提出による総合算定。

授　業　の　流　れ	
1	Ilustratorの基本操作
2	Photoshopの基本操作
3	IlustratorとPhotoshopの連動操作
4	パワーポイント操作
5	：Dcreationに向けた資料制作

科　目　名	インターネットビジネスⅢ		
担　当　教　員	浅井　学		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	通年		
対　象　学　科	専攻科:デザインビジネス専攻、テクニーク専攻		
テ　キ　ス　ト	講師独自の資料		

授　業　概　要	:Dcreationで設立したブランドを告知するために必要な技術と知識を修得する。
成績算定方法	出席率・実技状況・実習状況による総合判定。

授　業　の　流　れ
■動画加工・編集アプリを使ったプロモーションＰＶの作成
Ⅰ.動画加工・編集について
Ⅱ.アプリの使い方１
Ⅲ.アプリの使い方２
Ⅳ.プロモーションＰＶの制作
■無料ECサイト構築サービスを利用したネットショップの作成
Ⅰ.インターネットビジネスの現状について
Ⅱ.トップページの制作
Ⅲ.商品ページの作成（写真、コメント、サイズ、素材組成標記について）
Ⅳ.特定商取引法表記について

科　目　名	セールスプロモーションⅢ		
担　当　教　員	鈴木　里奈		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	通年		
対　象　学　科	専攻科：デザインビジネス専攻		
テ　キ　ス　ト	講師独自のプリント		

授　業　概　要	グラフィックデザイン、映像・画像に関しての基礎演習の修得。他、アパレル小売店舗のための販促計画の立案と販促物制作
成績算定方法	出席状況（出席率80%以上必須）と課題提出内容によって成績を算定する。

授　業　の　流　れ
Ⅰ　・映像、画像等の制作について
①　ガイダンス
③　資料作品の上映、鑑賞
④　アイディアの作り方、説明
⑤　アイディアワーク
⑥　撮影制作
⑦　発表

科　目　名	ファッションビジネスプランニングⅢ		
担　当　教　員	丸山　大地		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	講義
開　設　時　期	通年		
対　象　学　科	専攻科：デザインビジネス専攻、テクニーク専攻		
テ　キ　ス　ト	講師独自のプリント		

授　業　概　要	アパレルショップ経営実習における経理業務（予算作成から経理業務、決算まで）を実践をとおし基礎的な知識を習得する。
成績算定方法	出席率（出席率80%以上必須）、課題提出による算定。

授　業　の　流　れ
Ⅰ．ショップ運営のための経営管理
①売上計画作成（昨年売上分析、予算作成）
②経理業務について
③出納業務について
④支払い業務について
⑤請求業務について
⑥決算業務について
Ⅱ．創業企画について　＊計算機を必ず用意する事。（携帯電話の計算機は使用不可）
①創業資金について
②経費について
③損益計算書について
④創業企画の作成
⑩創業企画のチェック・テスト

科　目　名	イベント企画制作Ⅲ		
担　当　教　員	三橋　朝琴、飯田　睦子、川村　明美		
単　位　数	１２単位	授　業　形　態	実習
開　設　時　期	通年		
対　象　学　科	専攻科		
テ　キ　ス　ト	講師独自のプリント等		

授　業　概　要	：Ｄcreation商品制作に於ける企画力、デザイン力、製作技術力の構築方法を修得しコミュニケーション能力及び社会適応能力を養い、実践を通して向上を図る。
成績算定方法	出席状況（80%以上必須）と課題提出内容によって算定。

授　業　の　流　れ

Ⅰ　：Ｄcreationに於ける学内審査会　～　審査員として三橋先生【7月18日　学内審査会】

【2月24日　ﾌﾞｰｽ展示時予定】

Ⅱ　：Ｄcreationに於ける企画、商品製作

① 縫製方法のシミュレーション

② ディティールサンプル製作

③ 素材、副資材の見積、購入準備

④ 各素材、副資材の確認、購入

⑤ 素材地伸し、裁断

⑥ 縫製

⑦ 仕上げ、検品

⑧ 提出、：Ｄcreationﾌﾞｰｽにてﾌﾟﾚｾﾞﾝ発表

科　目　名	就職対策講座Ⅲ		
担　当　教　員	各クラス担任　他		
単　位　数	1単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	通年		
対　象　学　科	専攻科		
テ　キ　ス　ト	講師独自のプリント配布		

授　業　概　要	就職活動に関する基本的な部分の復習と、志望職種別の面接試験対策。採用する側からみた就職試験対策。
成績算定方法	出席率（80%以上必須）・課題提出により算定する。

授　業　の　流　れ
Ⅰ．一般教養対策 ①適正テスト　②一般常識検査
Ⅱ．基本的な就職活動に関する復習
Ⅲ．志望職種別の就職活動について
Ⅳ．個人面談
Ⅴ．模擬面接指導
Ⅵ．論文・作文に関しての対策
Ⅶ．アパレルメーカー人事担当者を特別講師の講話（リモート）
※各学科の特色を踏まえ、開講する学科により、授業内容には多少の相違がある。

ﾌｧｯｼｮﾝｺｰﾃﾞｨﾈｰﾄ系科目

講義概要／Syllabus

科　目　名	スタイリング演習Ⅲ		
担　当　教　員	石切山　祥子		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期			
対　象　学　科	専攻科：デザインビジネス専攻		
テ　キ　ス　ト	講師独自の資料		

授　業　概　要	ｽﾀｲﾘﾝｸﾞ応用を理解し習得する。 ｽﾀｲﾘﾝｸﾞによって、見えてるものが変化することを学ぶ。
成績算定方法	ｽﾀｲﾘﾝｸﾞﾌﾟﾗﾝの提出、各授業でのﾌﾟﾗﾝ作り。 自分以外の人をより素敵にするｽﾀｲﾘﾝｸﾞ実地とﾌﾟﾗﾝ製作の総合評価によって算定。

授　業　の　流　れ

Ⅰ　ｽﾀｲﾘﾝｸﾞのTPOや、体形補正方法、ﾄﾚﾝﾄﾞなど、様々な観点からｽﾀｲﾘﾝｸﾞする方法を学ぶ。

ｽﾀｲﾘﾝｸﾞ現場を見学する事で、普段見ることのできないｽﾀｲﾘﾝｸﾞのｺﾂを学ぶ。

- **【ｽﾀｲﾘﾝｸﾞの基礎を学ぶ】**
  - ・体型の補正とｽﾀｲﾘﾝｸﾞのｺﾂ　　・男性のﾌｧｯｼｮﾝの基礎知識
- **【大人の女性、男性など、身の回りの人のｽﾀｲﾘﾝｸﾞを考える】**
  - ・ｽﾀｲﾘﾝｸﾞ提出　→　ﾊﾟｿｺﾝ
  - ・ﾓﾃﾞﾙになってくれる人、もしくは他の人のﾊﾟｰｿﾅﾙ、体形、TPOを背景などを考慮したｽﾀｲﾘﾝｸﾞを考える。
  - ・撮影場所などｲﾒｰｼﾞを絞り込む。
- **【買い物に出かけて実際のｽﾀｲﾘﾝｸﾞ】**
  - ・ｲﾒｰｼﾞしていたものと現実が合っているか。大切にすることはどこかなど実施で学習する。
  - ・ｼｮｯﾌﾟを周り自分のｲﾒｰｼﾞを形にしていくことを学習する。
- **【ﾓﾃﾞﾙに着せてｽﾀｲﾘﾝｸﾞと撮影】**
  - ・ｶﾒﾗ、ﾊﾟｿｺﾝ室で編集。
  - ・背景はどこで撮るか、どんなｲﾒｰｼﾞにｽﾀｲﾘﾝｸﾞしていくか。
  - ・現実の撮影を通して細部を調整。
- **【ﾓﾃﾞﾙ着用しショー形式でﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ】**

その他の科目

講義概要／Syllabus

科　目　名	インターンシップⅢ		
担　当　教　員			
単　位　数	２単位	授　業　形　態	実習
開　設　時　期	通年		
対　象　学　科	専攻科：デザインビジネス専攻、テクニーク専攻		
テ　キ　ス　ト	なし		

授　業　概　要	ファッション業界に於ける自らのより明確な目的意識を養うため、各自が進路選択・追求する分野のビジネス現場で実習を行う。
成績算定方法	提出レポート・企業からの評価表による算定。

授　業　の　流　れ	
Ⅰ.	インターンシップを行うにあたって
Ⅱ.	企業における一定期間の実務実習
Ⅲ.	報告会
Ⅳ.	学科担当教員との個人面談（企業からの評価表について）
Ⅴ.	就職担当教員との個人面談（企業からの評価表について）

科　目　名	芸術鑑賞ⅠⅡⅢ		
担　当　教　員	引率教員、他		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	実習
開　設　時　期	通年		
対　象　学　科	全学年		
テ　キ　ス　ト	なし		

授　業　概　要	様々な芸術鑑賞を通じて、創造的感覚を養い、美的感覚を啓発する
成績算定方法	出席状況（出席率80%以上必須） レポート提出（チケット半券添付）により算定する

授　業　の　流　れ

●芸術鑑賞　「コスチューム　ジュエリー　美の変革者たち　」展

・4月19日～6月22日【チケット　1，000円】割引券有り

・開催場所：札幌芸術の森美術館

●芸術鑑賞「　浮世絵　スーパークリエイター　歌川国芳　」展

・4月25日～6月15日【チケット　1，000円】

・開催場所：北海道立近代美術館

●芸術鑑賞「　Mozu ミニチュア　」展

・5月23日～7月6日【チケット　1，500円】

・開催場所：サッポロファクトリー3条館3階特設会場

●芸術鑑賞　　未定

●芸術鑑賞　　未定

※内容は変更になる場合があります

※チケット代は自己負担となり¥5,000前後を予定

※交通費は自己負担

科　目　名	校外研修Ⅲ		
担　当　教　員	引率教員		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	実習
開　設　時　期	通年		
対　象　学　科	専攻科：デザインビジネス専攻、テクニーク専攻		
テ　キ　ス　ト	なし		

授　業　概　要	企業産地研修
成績算定方法	レポートの提出により算定

授　業　の　流　れ
・企業研修、見学、工場研修、見学、他

専攻科

2025年度　講義概要／Syllabus

専攻科／テクニーク専攻

2025年度　講義概要／Syllabus

ファッションデザイン系科目

講義概要／Syllabus

科　目　名	ハンガーイラストⅢ		
担　当　教　員	瀧上　香織		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	通年		
対　象　学　科	専攻科：テクニーク専攻		
テ　キ　ス　ト	ファッションデザイン画（ビギナーズ超速マスター）・講師独自のプリント配布		

授　業　概　要	目的別表現、速描、色、線の表現、絵型及びデザイン展開等ファッションデザイン画に関する応用技術、知識を習得する
成績算定方法	出席率及び作品提出による算定

授　業　の　流　れ	
１	・ハンガーイラストとは
	素材表現①キルティング
２	素材表現②コーデュロイ（レディース）
３	写真からハンガーイラストに①
４	写真からハンガーイラストに②
５	８大感性①
６	８大感性②
７	８大感性③
８	８大感性④
９	ブランドを考える
１０	ブランドを考える

科　目　名	カットソーデザインⅢ		
担　当　教　員	大矢根　真美		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	講義
開　設　時　期	通年		
対　象　学　科	専攻科：デザインビジネス専攻、テクニーク専攻		
テ　キ　ス　ト	講師独自のプリント		

授　業　概　要	ニットの語源・分類・概要・素材等、ニットに関する基本知識や理論と、工場発注までの仕事の流れとﾊﾟﾀｰﾝ・縫製の知識を学ぶ。
成績算定方法	出席状況（出席率80%以上必須）と提出課題、レポートにより算定する。

授　業　の　流　れ
①　ニット、カットソーに関する知識 ・素材とデザインの関係性 ・縫製仕様について ・ビスコテックス、プリント法を開発した企業のビデオ視聴 ・ロックミシンの活用法 ・ニット素材の部分縫い ・カットソーのリメイク ②　カットソー作品製作 ・デザイン決定 ・素材相談 ・パターン作成 ・裁断、縫製、提出 ・プレゼン

科　目　名	テキスタイルデザインⅢ		
担　当　教　員	川村　諭美		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	通年		
対　象　学　科	専攻科：デザインビジネス専攻、テクニーク専攻		
テ　キ　ス　ト	講師独自のプリント		

授　業　概　要	１・２年次で学んだ事をふまえ、より高度なテキスタイルデザイン構成力を養う。布からデザインする事で、ファッションデザインに付加価値を与える能力を修得する。
成績算定方法	授業態度・出席状況（80%以上必須）・課題提出により算定する。

授　業　の　流　れ
1　質感の説明
2　つくりたい質感を決める
3　質感作り①
4　質感作り②
5　質感作り③
6　質感作り④
7　質感作り⑤
8　質感作り⑥
9　質感作り⑦
10　質感作り⑧
11　質感作り⑨
12　サンプルまとめ、サンプル帳作り
13　サンプル帳仕上げ
14　サンプル帳仕上げ
15　サンプル帳の発表・批評会

服飾技術系科目

講義概要／Syllabus

科　目　名	パターンメーキングⅢ		
担　当　教　員	川村　明美、飯田　睦子		
単　位　数	２単位	授　業　形　態	実習
開　設　時　期	通年		
対　象　学　科	専攻科：テクニーク専攻		
テ　キ　ス　ト	パターンメーキング技術検定試験２級ガイドブック （財団法人日本ファッション協会振興協会）		

授　業　概　要	パターンメーキング、トワル組立に於ける実践的及び応用的な技術、理論を修得し、パターンメーキング検定２級取得を目指す。
成績算定方法	出席状況（80%以上必須）と課題提出内容によって算定。

授　業　の　流　れ
Ⅰ．パターンメーキングの知識、技術、理論についての復習と応用【3級、2級テキスト使用】 Ⅱ．フラットパターンメーキングについての復習と応用【3級、2級テキスト使用】 Ⅲ．フラットパターンメーキング・テキスト筆記例題 Ⅳ．フラットパターンメーキング・説明、一部、実寸製図とﾄﾜﾙ組立 ・説明①・スカート各種　【2級テキスト】 ・説明②・キュロット　　【2級テキスト】 ・説明③．パンツ　　【2級テキスト】 ・実技④．ジャケット各種【2級テキスト】 ・実技⑤．ジャケット各種【2級テキスト】 ・実技⑥．ジャケット各種【2級テキスト】 ・実技⑦．ジャケット各種【2級テキスト】 ・実技⑧．ジャケット応用【2級検定実技内容】 ・実技⑨．ジャケット応用【2級検定実技内容】 ・実技⑧．ジャケット応用【2級検定実技内容】 ・実技⑨．ジャケット応用【2級検定実技内容】

科　目　名	工業用パターンメーキングⅢ		
担　当　教　員	川村　明美、飯田　睦子		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	実習
開　設　時　期	通年		
対　象　学　科	専攻科：テクニーク専攻		
テ　キ　ス　ト	パターンメーキング技術検定試験２級ガイドブック（財団法人日本ファッション協会振興協会）及び、講師独自のプリント等。		

授　業　概　要	工業用パターンメーキング、グレーディングに於ける実践的及び応用的な技術、理論を修得し、パターンメーキング検定２級取得を目指す。
成績算定方法	出席状況（80%以上必須）と課題提出内容によって算定。

授　業　の　流　れ

Ⅰ-①. 工業用パターンメーキングの知識、技術、理論についての復習と応用【3級･2級テキスト使用】

Ⅰ-②. 工業用パターンメーキング・説明、一部実技【実寸】

・実技①・スカート各種　【2級テキスト】

・実技②・キュロット　【2級テキスト】

・実技③. パンツ　【2級テキスト】

・実技④. ジャケット各種【2級テキスト】

・実技⑤. ジャケット各種【2級テキスト】

・実技⑥. ジャケット各種【2級テキスト】

・実技⑦. ジャケット各種【2級テキスト】

Ⅱ-①. グレーディングの知識、技術、理論についての復習と応用【3級･2級テキスト使用】

Ⅱ-②. グレーディング実技・説明、一部実技【実寸】

・実技、説明①・スカート　【2級テキスト】

・実技、説明②・キュロット　【2級テキスト】

・実技、説明③. パンツ　【2級テキスト】

・実技、説明④. ジャケット各種【2級テキスト】

・実技、説明⑤. ジャケット各種【2級テキスト】

・実技、説明⑥. ジャケット各種【2級テキスト】

Ⅲ.　テキスト筆記例題

Ⅳ.　実物制作

科　目　名	ドレーピングⅢ		
担　当　教　員	川村　明美、飯田　睦子		
単　位　数	２単位	授　業　形　態	実習
開　設　時　期	通年		
対　象　学　科	専攻科：テクニーク専攻		
テ　キ　ス　ト	パターンメーキング技術検定試験２級ガイドブック （財団法人日本ファッション協会振興協会）		

授　業　概　要	パターンメーキングに於ける実践的及び応用的な技術、理論を修得し、パターンメーキング検定２級取得を目指す。
成績算定方法	出席状況（80%以上必須）と課題提出内容によって算定。

授　業　の　流　れ
Ⅰ．ドレーピングの知識、技術、理論について復習・応用【３級テキスト】 Ⅱ．ドレーピングについての復習と応用【３級テキスト】 Ⅲ．ドレーピング実技【２級テキスト】 ・実技：各種ジャケット Ⅲ．検定対策 ・検定対策に向けてのジャケットドレーピング実技 Ⅳ．実技、実物制作

科　目　名	CAD・３Dパターンメーキング Ⅲ		
担　当　教　員	飯田　睦子		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	後期		
対　象　学　科	専攻科テクニーク専攻		
テ　キ　ス　ト	講師独自のプリント		

授　業　概　要	アパレルCADの応用的なパターン展開技術と３Dデザインソフトにより三次元衣服形状から二次元型紙を生成する方法を習得する。また、この二つのソフトを併用することで効率的で実践的な高い技術力・知識の習得を目指す。
成績算定方法	出席状況（出席率80%以上必須）・授業態度・実技試験・課題提出により算定する。

授　業　の　流　れ	
1	アパレルＣＡＤのアパレル業界における汎用性 パターンメーキング機能に関する基本操作について ①フレアースカートのパターンメーキング ②ヨーク付きフレアースカートのパターンメーキング
2	①台付きシャツブラウスのパターンメーキング
3	②台付きシャツブラウスの工業用パターン展開
4	プロッター出力とマーキング操作方法について
5	スキャナー操作とパターントレース機能に関する操作方法
6	パターンメーキング機能に関する応用操作 テーラードジャケット（総裏付き）のパターンメーキング①
7	テーラードジャケット（総裏付き）のパターンメーキング②
8	テーラードジャケット（総裏付き）のパターンメーキング③
9	テーラードジャケット（総裏付き）のパターンメーキング④
10	CAD実技試験 グレーディングと3DCADについて
11	3Dデザイン（ＬＳＸ）ソフトの基本操作方法とサンプル制作課題について
12	3Dデザイン課題制作①
13	3Dデザイン課題制作②
14	3Dデザイン課題制作③
15	3Dデザイン課題プレゼンテーション

科　目　名	企画商品制作ⅢＢ		
担　当　教　員	飯田　睦子、川村　明美		
単　位　数	４単位	授　業　形　態	実習
開　設　時　期	通年		
対　象　学　科	専攻科：テクニーク専攻		
テ　キ　ス　ト	講師独自のプリント等		

授　業　概　要	各イベントの実践を通して企画力、製作技術力、コミュニケーション能力を修得する。
成績算定方法	出席状況（80%以上必須）と課題提出内容によって算定。

授　業　の　流　れ

Ⅰ．各イベント、外部依頼に於ける、企画、製作

・企画立案、検討、プレゼン

・デザイン検討、プレゼン

・サンプル縫製、検討、修正、プレゼン

・素材、副資材の見積、購入準備

・各素材、副資材の確認、購入

・素材地伸し、裁断

・縫製

・仕上げ、検品

・販促、提出（納品）

科　目　名	服飾造形Ⅲ		
担　当　教　員	飯田　睦子、川村　明美		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	通年		
対　象　学　科	専攻科：テクニーク専攻		
テ　キ　ス　ト	講師独自のプリント配布		

授　業　概　要	アパレル関連商品、外部依頼商品等に於ける商品縫製構造及び実践的技術を体感し修得する。
成績算定方法	出席状況（80%以上必須）と課題提出内容によって算定。

授　業　の　流　れ
Ⅰ．　アパレル関連商品、外部依頼商品等の製作に於ける実習 各製作作品に関しての縫製方法シミュレーション 各製作作品に関しての縫製と構築方法を実践

科　目　名	生産技術Ⅲ		
担当教員	飯田　睦子、川村　明美、企業関係者等		
単位数	１単位	授業形態	実習
開設時期	通年		
対象学科	専攻科：テクニーク専攻		
テキスト	講師独自のプリント等		

授業概要	様々なデザインについての高度なアパレル縫製とディティール縫製に関する技術を修得し、縫製する際に必要な縫製仕様書の理解と知識を学ぶ。外部依頼指導実践を通してコミュニケーション能力を養い縫製技術の向上を図る。他、様々な業種内容に関し実践を通して学ぶ。
成績算定方法	出席状況（80%以上必須）、課題内容によって算定。

授業の流れ

Ⅰ.　制作作品に関しての、縫製仕様書、パーツリスト、マーキング表、アイテム表の記入方法

Ⅱ.　様々なディディールに関しての縫製、構築方法の実践

Ⅲ.　外部依頼関係に関する指導シミュレーション及び、実践

Ⅳ.　外部企業や店舗関係者に於いての実践を通し、様々な業種、職種内容についての技術を修得

ファッション知識系科目

講義概要／Syllabus

科　目　名	ファッション情報Ⅲ		
担当教員	特別講師		
単位数	１単位	授業形態	講義
開設時期	通年		
対象学科	全学年		
テキスト	原則として無し。但し、講師独自のプリント配布する場合もあります。		

授業概要	ファッショントレンド、ライフスタイル、現在の経済環境がファッションビジネス業界に及ぼしている影響等についての講話を通して、鮮度の高いファッション情報を得る。
成績算定方法	学習態度・出席状況（出席率80%以上必須）、レポート提出等により評価する。

授業の流れ	
１	「劇団四季ミュージカル鑑賞・赤毛のアン」【５月１６日（金）午後】
２	「ライラック祭りファッションショー」　企画参加、見学　【５月２５日（日）】
３	「ファッションセミナー」　【６月１６日（月）午後：学外】
４	「ファッション講話：中林あい様」【６月１８日（水）午後】
５	「ファッション講話：伊田　博光様」【６月２６日（木）午後】
６	「YANASE design.MARUYAMA　フラワーアレンジメント講座」　専攻科対象　【３月４日（水）午後】

※内容は変更になる場合があります

※交通費は自己負担

科　目　名	特別講義Ⅲ		
担　当　教　員	浅井　学		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	講義
開　設　時　期	通年		
対　象　学　科	全学年		
テ　キ　ス　ト	講師独自のプリント		

授　業　概　要	服飾美学、ファッション業界人としての教養・社会常識等に関する講義
成績算定方法	レポート提出・出席状況（出席率80%以上必須）による算定。

授　業　の　流　れ
Ⅰ　学園の沿革
Ⅱ　社会人基礎力について
Ⅲ　その他
※各内容に応じて、レポートの提出あり。

ファッションビジネス系科目

講義概要／Syllabus

科　目　名	ＣＧ演習Ⅲ		
担　当　教　員	浅井　学		
単　位　数	２単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	通年		
対　象　学　科	専攻科　：　デザインビジネス専攻、テクニーク専攻		
テ　キ　ス　ト	講師独自のプリント		

授　業　概　要	Ilustrator, Photoshopを使用し基礎から応用を修得し、:Dcreationブランド企画書及びプレゼン資料の作成を行う。
成績算定方法	出席状況（出席率80%以上必須）、課題提出による総合算定。

授　業　の　流　れ	
1	Ilustratorの基本操作
2	Photoshopの基本操作
3	IlustratorとPhotoshopの連動操作
4	パワーポイント操作
5	：Dcreationに向けた資料制作

科　目　名	インターネットビジネスⅢ		
担　当　教　員	浅井　学		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	通年		
対　象　学　科	専攻科 ： デザインビジネス専攻、テクニーク専攻		
テ　キ　ス　ト	講師独自の資料		

授　業　概　要	：Dcreationで設立したブランドを告知するために必要な技術と知識を修得する。
成績算定方法	出席率・実技状況・実習状況による総合判定。

授　業　の　流　れ
■動画加工・編集アプリを使ったプロモーションＰＶの作成
Ⅰ.動画加工・編集について
Ⅱ.アプリの使い方１
Ⅲ.アプリの使い方２
Ⅳ.プロモーションＰＶの制作
■無料ECサイト構築サービスを利用したネットショップの作成
Ⅰ.インターネットビジネスの現状について
Ⅱ.トップページの制作
Ⅲ.商品ページの作成（写真、コメント、サイズ、素材組成標記について）
Ⅳ.特定商取引法表記について

科　目　名	ファッションビジネスプランニングⅢ		
担　当　教　員	丸山　大地		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	講義
開　設　時　期	通年		
対　象　学　科	専攻科 ： デザインビジネス専攻、テクニーク専攻		
テ　キ　ス　ト	講師独自のプリント		

授　業　概　要	アパレルショップ経営実習における経理業務（予算作成から経理業務、決算まで）を実践をとおし基礎的な知識を習得する。
成績算定方法	出席率（出席率80%以上必須）、課題提出による算定。

授　業　の　流　れ
Ⅰ．ショップ運営のための経営管理
①売上計画作成（昨年売上分析、予算作成）
②経理業務について
③出納業務について
④支払い業務について
⑤請求業務について
⑥決算業務について
Ⅱ．創業企画について　＊計算機を必ず用意する事。（携帯電話の計算機は使用不可）
①創業資金について
②経費について
③損益計算書について
④創業企画の作成
⑩創業企画のチェック・テスト

科　目　名	イベント企画制作Ⅲ		
担　当　教　員	三橋　朝琴、飯田　睦子、川村　明美		
単　位　数	１２単位	授　業　形　態	実習
開　設　時　期	通年		
対　象　学　科	専攻科 ： デザインビジネス専攻、テクニーク専攻		
テ　キ　ス　ト	講師独自のプリント等		

授　業　概　要	：Ｄcreation商品制作に於ける企画力、デザイン力、製作技術力の構築方法を修得しコミュニケーション能力及び社会適応能力を養い、実践を通して向上を図る。
成績算定方法	出席状況（80%以上必須）と課題提出内容によって算定。

授　業　の　流　れ

Ⅰ　：Ｄcreationに於ける学内審査会　～　審査員として三橋先生【7月18日　学内審査会】

【2月24日ﾌﾞｰｽ展示時、予定】

Ⅱ　：Ｄcreationに於ける企画、商品製作

① 縫製方法のシミュレーション

② ディティールサンプル製作

③ 素材、副資材の見積、購入準備

④ 各素材、副資材の確認、購入

⑤ 素材地伸し、裁断

⑥ 縫製

⑦ 仕上げ、検品

⑧ 提出、：Ｄcreationﾌﾞｰｽにてﾌﾟﾚｾﾞﾝ発表

科　目　名	就職対策講座Ⅲ		
担　当　教　員	各クラス担任　他		
単　位　数	1単位	授　業　形　態	演習
開　設　時　期	通年		
対　象　学　科	専攻科 ： デザインビジネス専攻、テクニーク専攻		
テ　キ　ス　ト	講師独自のプリント配布		

授　業　概　要	就職活動に関する基本的な部分の復習と、志望職種別の面接試験対策。採用する側からみた就職試験対策。
成績算定方法	出席率（80%以上必須）・課題提出により算定する。

授　業　の　流　れ
Ⅰ．一般教養対策 ①適正テスト　②一般常識検査
Ⅱ．基本的な就職活動に関する復習
Ⅲ．志望職種別の就職活動について
Ⅳ．個人面談
Ⅴ．模擬面接指導
Ⅵ．論文・作文に関しての対策
Ⅶ．アパレルメーカー人事担当者を特別講師の講話（リモート）
※各学科の特色を踏まえ、開講する学科により、授業内容には多少の相違がある。

その他の科目

講義概要／Syllabus

科　目　名	インターンシップⅢ		
担　当　教　員			
単　位　数	２単位	授　業　形　態	実習
開　設　時　期	通年		
対　象　学　科	専攻科：デザインビジネス専攻、テクニーク専攻		
テ　キ　ス　ト	なし		

授　業　概　要	ファッション業界に於ける自らのより明確な目的意識を養うため、各自が進路選択・追求する分野のビジネス現場で実習を行う。
成績算定方法	提出レポート・企業からの評価表による算定。

授　業　の　流　れ	
Ⅰ.	インターンシップを行うにあたって
Ⅱ.	企業における一定期間の実務実習
Ⅲ.	報告会
Ⅳ.	学科担当教員との個人面談（企業からの評価表について）
Ⅴ.	就職担当教員との個人面談（企業からの評価表について）

科　目　名	芸術鑑賞ⅠⅡⅢ		
担　当　教　員	引率教員、他		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	実習
開　設　時　期	通年		
対　象　学　科	全学年		
テ　キ　ス　ト	なし		

授　業　概　要	様々な芸術鑑賞を通じて、創造的感覚を養い、美的感覚を啓発する
成績算定方法	出席状況（出席率80%以上必須） レポート提出（チケット半券添付）により算定する

授　業　の　流　れ

●芸術鑑賞　「コスチューム　ジュエリー　美の変革者たち　」展

・4月19日～6月22日【チケット　1，000円】割引券有り

・開催場所：札幌芸術の森美術館

●芸術鑑賞「　浮世絵　スーパークリエイター　歌川国芳　」展

・4月25日～6月15日【チケット　1，000円】

・開催場所：北海道立近代美術館

●芸術鑑賞「　Mozu ミニチュア　」展

・5月23日～7月6日【チケット　1，500円】

・開催場所：サッポロファクトリー3条館3階特設会場

●芸術鑑賞　　未定

●芸術鑑賞　　未定

※内容は変更になる場合があります

※チケット代は自己負担となり¥5,000前後を予定

※交通費は自己負担

科　目　名	校外研修Ⅲ		
担　当　教　員	引率教員		
単　位　数	１単位	授　業　形　態	実習
開　設　時　期	通年		
対　象　学　科	専攻科：デザインビジネス専攻、テクニーク専攻		
テ　キ　ス　ト	なし		

授　業　概　要	企業産地研修
成績算定方法	レポートの提出により算定

授　業　の　流　れ
・企業研修、見学、工場研修、見学、他

札幌ファッションデザイン専門学校 DOREME

〒064-0801 札幌市中央区南1条西22丁目1番1号

TEL(011)618-1939　FAX(011)618-1940